

2025年度
入学者・学則適用者対象

履修申請要領

保 健 医 療 学 部

総合リハビリテーション学部

健 康 科 学 部
(心理学科・医療経営学科
社会学科 社会福祉学専攻)

健 康 ス ポ ー ツ 学 部

広島国際大学

目 次

◆履修について	1	◆総合リハビリテーション学部	33
履修とは	1	リハビリテーション学科	37
授業科目の分類	1	理学療法学専攻	37
単位と単位制	1	作業療法学専攻	40
授業科目	2	言語聴覚療法学専攻	43
卒業要件	2	義肢装具学専攻	46
進級要件	2	◆健康科学部	49
先修科目	2	心理学科	52
オプション科目の履修例について	3	●公認心理師国家試験の受験資格について ...	55
学業成績	3	●授業を通して取得を支援する資格について ...	56
GPA制度(グレードポイントアベレージ)	4	医療経営学科	57
◆履修申請について	6	●診療情報管理士受験資格について	61
履修申請	6	社会学科	62
履修申請の方法	8	社会福祉学専攻	62
キャリア体験の履修申請	11	●社会福祉士国家試験の受験資格について ...	65
TOEICによる単位認定	12	●精神保健福祉士国家試験の	
電子シラバスについて	13	受験資格について	66
◆保健医療学部	14	◆健康スポーツ学部	67
診療放射線学科	17	健康スポーツ学科	68
医療技術学科	20	●社会教育主事資格について	74
臨床工学専攻	20	●教職課程について	75
●臨床工学技士国家試験の		◆学業にかかる諸規定	81
受験資格について	24		
臨床検査学専攻	25		
救急救命学科	29		
●救急救命士国家試験の受験資格について ...	32		

履修について

履修とは

履修とは、入学した学部・学科の「決められた科目」を一定のルールに添って自発的に登録することです（6 ページ参照）。登録した科目において、各科目の認可される条件を満たした場合、その科目に定められた「単位」を修得できます。つまり、大学が定めた期間内に履修登録を自ら行わなければ、たとえ授業に出席したとしても単位を取得することはできないので、注意をしてください。

授業科目の分類

広島国際大学では、「新しい時代を牽引する専門的な知識と技術を修得し、健康・医療・福祉の分野において活躍する職業人を地域・社会とともに育成する教育」を行います。さらに学部・学科を超えた幅広い学問領域を横断的に学び、あらゆる組織や場面で活躍できる能力を修得します。そのための教育カリキュラムとして、別掲の「授業科目等一覧」（14～80 ページ）のとおり教育課程が編成されていますが、各授業科目は内容により次の通り分類されます。

イ スタンダード科目群

「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「情報リテラシー」、「データサイエンス」、「専門職連携基礎演習」、「専門職連携総合演習」などの科目が配置されており、主体的・対話的で深い学びを通して、自らの成長を実感できる教育を行います。

ロ オプション科目群

健康・医療・福祉分野の職業人としての人格形成を目的として、主に「人間と文化」、「人間と社会」、「人間と自然」の3つの領域について、大局的視野を身につけるもので、「命の尊さを理解し、ひとを思いやる豊かな人間性」を育むための必須となる科目群です。「ベーシック」では幅広く深い教養や総合的な判断力、豊かな人間性を涵養することを目指しています。「アドバンスド」では、ベーシックで学んだ内容をさらに発展させる科目群で、卒業までの必要な時期に学んでいきます。

ハ 専門教育科目群

健康・医療・福祉に関わる分野で実践的な技術をもった専門職業人を育成するための科目群です。学部・学科が定めた専門教育科目を基礎的な科目から卒業研究へと体系的に学び、学士として必要な専門分野の知識・技術を身につけます。

単位と単位制

(1) 単位

各授業科目には所定の単位が表示されていますが、ここでいう単位とは、必要な学修量を示す基準をさしています。この単位の修得数によって勉学の達成度合が確認されることになります。

(2) 単位制

一定のルールに従い授業科目を履修し、所定の単位数を4年間で修得することによって卒業することになります。

このように単位の修得状況によって卒業の可否がきまる制度を単位制といいます。この制度のもとでは、一度修得した単位は、進級、卒業の可否に関係なく有効です。学年制のように、落第すればその学年の全授業科目を改めて受講し直さなければならないということはありません。

単位の計算に当たっては、各授業科目について、授業時間のほか、授業時間外の学修（事前学修及び事後学修）も含めて、1単位当たり標準45時間の学修を必要とします。1コマ当たりの授業時間や、1週間当たりの授業の実施回数、各授業科目の授業期間等については、当該授業科目の授業内容や授業方法、事前学修及び事後学修の質や量を鑑み、学生が効果的に学修できるよう十分に考慮した上で設定しています。

ただし、本学では授業時間割の1時限（1コマ）を時計時間で2時間とみなしています。

授業科目

本学の授業科目は次のいずれかに指定され、各年次に配当されています。

卒業するために必要な科目は本要領等で確認するようにしてください。

必修科目【必ず修得しなければならない科目】

必修科目は卒業のために必ず修得しなければならない科目です。いずれか1単位でも未修得の場合、卒業要件を満たすことができませんので、卒業することができません。

※他の科目区分の単位を必修科目の単位として充当することはできません。

選択必修科目【指定の条件に基づき科目を選択し、必ず修得しなければならない科目】

指定の条件に基づき科目を選択し、修得しなければならない科目です。1単位でも未修得の場合、卒業要件を満たすことができませんので、卒業することができません。

※他の科目区分の単位を選択必修科目の単位として充当することはできません。

選択科目【指定科目の中から興味関心に基づき選択して修得できる科目】

興味関心に基づき選択して履修できる科目です。ただし、卒業するためには、最低修得単位数として定められている単位数以上の単位数を修得する必要があります。

自由科目【履修できるが卒業要件に算入しない科目】

健康科学部・健康スポーツ学部にて設置している教職課程の科目のうち、「教職に関する科目」が対象です。教職を取るためには必要な単位ですが、卒業要件の単位には含みません。

卒業要件

本学を卒業するためには、次の要件（１）（２）をすべて充足しなければなりません。

（１）４年以上（８年以内）在学していること。

（２）学則に定める卒業に必要な単位数を修得していること。

なお、卒業に必要な単位の修得方法については、14ページ以降の各学科のページに記載していますので、確認をしてください。

進級要件

各年次に進級するための進級要件が設けられています。進級要件の詳細については、各学科のページに記載していますので、確認をしてください。

先修科目

「専門教育科目」の中には、前もって指定された科目の単位を修得していることを条件に、履修が可能になる科目があります。前もって単位を修得しなければならない科目を「先修科目」といいます。先修科目の修得を条件に履修が可能になる科目については、各学科のページに記載していますので、確認をしてください。

オプション科目の履修例について

【保健医療学部、総合リハビリテーション学部】

本学では「オプション科目」のベーシック科目群で学んだ内容を、アドバンスド科目群でさらに発展させ卒業までの必要な時期に学ぶことができます。保健医療学部、総合リハビリテーション学部の各学科においては、専門教育科目やスタンダード科目の学びと関連させてそれぞれの学びの目標に合ったオプション科目を履修する一例を示しています。詳細は本学ホームページ「学業（履修について）」（<https://www.hirokoku-u.ac.jp/student/index.html>）に掲載しています。

学業成績

●学業成績の評価基準

評語	認	S	A	B	C	D	E	*
100点満点	認定	100～90	89～80	79～70	69～60	59～30	29～0	評価不能
GP (グレードポイント)		4	3	2	1	0		
合 否		合 格				不 合 格		

- (注) 1. 非受験、レポート未提出および授業に出席していないなどにより、成績の評価ができない場合は、「*」と表示します。
 2. 認定とは、編入学等で単位認定を受けた場合に「認」と表示します。
 3. 点数等で評価できない、一部の実験・実習等の授業科目および、「アカデミックリテラシー」については、合格は「G」、不合格は「F」と表示します。

【授業への出席について】

各単位の単位認定（成績評価）は、授業時間数が基礎となっており、毎回の授業への参加（出席）が前提になっています。

●学業成績の発表

学業成績は、毎年、前期（9月）と後期（3月）に広国ポータルサイト（各個人のページ）に掲出されます。また保証人の方は保護者専用ポータルサイトにて確認できます。詳細については広国ポータルサイトでお知らせしますので確認してください。また、授業担当者によっては、学生に対し適宜、中間発表が行われることもあります。

●成績確認について

成績評価に対し明確な理由のもとに強い疑義を主張する者は、成績確認願の提出（Microsoft Forms）をもって評価の確認ができます。前期・後期の成績発表後、1週間程度の成績確認願受付期間を設けます。成績確認願受付期間については広国ポータルサイトで確認してください。

GPA制度（グレードポイントアベレージ）

本学では、成績評価を客観的に判断できる指標として、GPA（グレードポイントアベレージ）制度を導入しています。GPAの数値を見ることで、自分の学業成績の状況を的確に把握し、適切な履修計画や管理、学修の充実などに活用することができます。欠席や課題の未提出等による単位修得の放棄などは、GPAの数値を下げることとなりますので、注意する必要があります。

●GPAの表記と計算について

GPAの計算は、成績評価にそれぞれ評価点（GP：グレードポイント）を与え、各授業科目の評価点にその単位数を乗じた積の合計を、履修許可科目の総単位数で除して算出し小数点第2位まで表記します（小数点第3位を四捨五入）。

GPAの計算式

$$GPA = \frac{4 \times \text{成績Sの修得単位数} + 3 \times \text{成績Aの修得単位数} + 2 \times \text{成績Bの修得単位数} + 1 \times \text{成績Cの修得単位数}}{\text{履修登録科目の総単位数（成績が「D、E、*」の科目の単位数も含む）}}$$

GPAの対象としない授業科目はつぎのとおり。

- ・卒業要件に含まれない科目
- ・「認」、「G」、「F」で表示された科目
- ・その他、学部によって定める科目

※D評価を下回る成績で再履修した場合は、最新の成績評価に更新され計算対象となります。

●履修登録科目の履修変更について

GPA制度では、履修登録科目の履修変更等を申請できる期間を設けています。前期の単位修得状況により、履修の追加・変更・取消を行いたい場合は、この期間を利用して手続きを行うことができます。履修登録を取り消した科目は、GPAの算出には影響しませんが、取消手続き等を行わず、履修登録科目の授業に出席しなかった場合、成績評価は評価不能「*」（GP：0）となり、GPAを下げるようになりますので、注意してください。

●キャップ制について

キャップ制とは、単位制度の実質化、すなわち、1単位を取得するための45時間（授業時間外の事前事後学修含む）の学修を担保するためのものです。従って、1年間に履修できる単位数が限定され、本学では、1セメスター（半期）の履修上限単位数を、原則24単位としています。ただし、各学科の教育方針（教育課程）により、学科ごとの上限単位数を定めています。

履修上限単位数は、直前の学期のGPA値により、上限単位数を超えて追加履修することができますが、その基準も学科ごとに定めています。一方、前セメスターのGPA値がその基準よりも低かった場合には、設定されている上限を超えて履修することはできません。

1. 当期履修科目のうち単位取得できなかった必修科目については、翌年度に再度履修して修得しなければなりません。この再履修科目の単位数は、翌年度半期の履修上限（キャップ）の単位数に加算されます。すなわち、本来履修できる単位数が再履修のために減じられることになります。
たとえば、必修科目を6単位程度取得できなかった場合には、翌年度以降、履修上限単位数および時間割上の制約から、次年度以降の必修科目に取りこぼしが発生する場合があります、3年次生以降の専門科目の履修に大きく影響しますので、注意してください。
2. 当期履修科目のうち単位取得できなかった選択科目については、以後の半期に別の選択科目を履修し卒業要件等に通算することは可能です。しかし、単位取得できなかった選択科目を翌年度に再履修せずに放置しておくと、「GP＝0」のままで、通算のGPAを下げることになるため、極力、再履修して単位を修得するようにしてください。

●履修単位数の上限

年間の履修単位数の上限は、つぎのとおりです。ただし、履修単位数の上限は半期ごとに設けています。

学 科 名	専攻名	1 年次			2 年次			3 年次			4 年次		
		前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計
診 療 放 射 線	—	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
医 療 技 術	臨 床 工 学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
	臨床検査学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
救 急 救 命	—	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
リハビリテーション	理学療法学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
	作業療法学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
	言語聴覚療法学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
	義肢装具学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
社 会	社会福祉学	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
心 理	—	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
医 療 経 営	—	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48
健 康 ス ポ ー ツ	—	24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48

※上記の上限単位数の枠を一部変更して履修を認める場合があります。

●履修における GPA の活用について

前の半期のGPAの数値が高く、学科（専攻）等の定める一定水準を上回る成績優秀学生については、翌半期において、上限を超える履修登録を認めることがありますので、アカデミック・アドバイザーの先生や各学科の教務委員の先生にご相談ください。また、成績不振学生に実施する修学指導や履修指導もGPAの数値を活用します。詳細は、履修ガイダンス等で説明を行うほか、各学部・学科の履修指導によります。

履修申請について

履修申請

学生は、自己の選択に基づき授業科目を申請して許可を得なければなりません。この手続きを「履修申請」といい、毎年この履修申請を行わなければなりません。履修申請は「広国ポータルサイト」を使用して Web 登録を行います。

もし、これを怠った場合、授業および試験を受けることができません。また履修登録されていない科目は、たとえ授業を受け試験に合格しても単位修得できませんので注意してください。

なお、学則・諸規定等に違反して、許可条件に合わない申請をした場合も同様です。

特に履修申請については、各学部で定める「履修規定」のほか、詳細な申請上の諸注意や諸規則があります。毎年授業開始前に行われる履修ガイダンスにおいて説明を行いますので、申請上の諸注意・諸規則をよく理解して正しい申請手続きを行ってください。

履修ガイダンスでは、履修申請の手続きをはじめ、履修全般に関する説明・指導が行われるため必ず出席しなければなりません。なお、申請の結果については、履修登録期間後に履修登録が正しく行われているか自分自身で「広国ポータルサイト」の「My 時間割」により確認を行ってください。

また、履修申請時は、「シラバス」に記載されている、各科目の授業内容や実施方法（対面授業、オンライン［オンデマンド］授業）等を確認し、登録してください。（電子シラバスの利用方法は 13 ページを参照）

1. 履修申請科目の制限

履修申請にあたって、次の科目は申請ができないので注意してください。

- (1) 過去に履修し、すでに合格している授業科目および単位認定された授業科目
- (2) 申請者の履修年次より上位の年次に配当されている授業科目
- (3) 授業時間割表で同一曜日・時限・期に重複している授業科目（再受験科目は除く）
- (4) クラス分けのある授業科目のうち、申請者の所属するクラス以外の授業科目
- (5) 不開講科目（授業担当教員からの連絡等）
- (6) 他学部・他学科からの履修申請受け入れ不可の授業科目については、申請者の所属する学部・学科以外の者は履修することができません
- (7) 先修科目の条件を充足していない授業科目
- (8) 事前許可申請対象科目において、事前許可を受けていない授業科目

※ 1 年間に履修できる単位数に上限（キャップ制）がありますので、学科等の履修指導に従ってください。

2. 履修申請の特例

(1) 他クラス授業科目の履修申請

クラス分けのある授業科目については、申請者の所属するクラスで履修することが原則です。しかし、履修希望の授業科目が同一曜日・時限・期に重複しており、その両方の授業科目を修得しなければ、今年度もしくは将来の進級・卒業等の要件に直接関わる場合に限り、他クラスでの履修申請を認めることがありますので、担当教員や教務委員の先生に相談してください。

(2) 他学部・他学科・他専攻授業科目の履修申請

申請者の所属する学部・学科の配当授業科目以外に、他の分野について理解を助け、知識の総合性を持たせるために、本人の学修意欲や単位修得状況を考慮したうえで、履修に支障がないと判断される限りにおいて、他学部・他学科に配当された授業科目の履修を認めることがあります。

希望者は履修申請期間に、各キャンパス教育・学生支援機構教務係まで申し出てください。なお、履修が許可された場合は、当然のことですが授業に出席し、単位修得するように心掛けてください。

履修を希望する学生は、教育・学生支援機構教務係で『特別履修申請書（様式 1）』を受け取り、これにより申請してください（Web 申請はできません）

(3) 再受験科目

教育・学生支援機構教務係で再受験科目履修申請書を受け取り提出してください。再受験科目を申請する場合は、事前に再受験科目の授業担当教員に許可の押印をもらう必要があります。

【申請できる科目】(保健医療学部・総合リハビリテーション学部・健康スポーツ学部 対象)

今年度新たに履修する科目と前年度不合格の必修（もしくは選択必修）科目とが同時限に重複する場合、前年度不合格科目（成績評価Dの科目に限る）について3科目以内は、前年度不合格科目(D 評価)の担当教員が許可した場合、再受験科目として重複申請することができる。(ただし講義科目のみ。実験・実習・演習・スタンダード・オプション科目を除く。)

※再受験科目の学習方法、評価方法、試験日時は、必ず自分で担当教員に確認しておくこと。

※再受験科目は履修上限(キャップ)の単位数には加算されません。

※新たに履修する科目の授業区分は全ての区分(講義・実験・実習・演習・スタンダード・オプション科目)が対象です。

記入例(再受験科目を申請する場合)

〈時間割表〉

履修年次		1年次		2年次	
期		前期	後期	前期	後期
曜日	時限	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)	科目名(担当者名・教室番号・授業コード)
月	1		科目A(必修) (担当者名)教室番号 11111		科目B(必修) (担当者名)教室番号 12000
	2				
	3	科目C(必修) (担当者名)教室番号 11000		科目D(選択必修) (担当者名)教室番号 12111	
	4				
	5		科目E(必修) (担当者名)教室番号 11101		科目F(必修) (担当者名)教室番号 12110

科目Aを再受験科目として申請する場合
(前年度成績評価Dの科目に限る)

〈再受験科目履修申請書〉

	年次	曜日	時限	授業コード	授業科目名 (再受験をする科目)	重複する科目名 (新たに履修する科目)	再受験科目の 前年度評価
①	1	月	1	1 1 1 1 1	科目A	科目B	D
②	1	月	3	1 1 0 0 0	科目C	科目D	C
③	1	月	5	1 1 1 0 1	科目E	科目F	E・F・*

例) ①科目Aは前年度評価が「D」のため申請可能だが、②科目Cは前年度評価が「C」のため申請できない。

③科目Eの前年度の評価が「E」、「F」、「*」いずれかの場合も申請できない。

履修申請の方法

履修したい授業科目を申請し、許可を得るためには、

- ① 指定された期間内に必ず登録（申請）する。
- ② 本書で説明する申請要領に従って正確に入力（記入）する。

ことが大切です。

また、履修申請は一度登録（申請）して受理されたら、原則として、申請者からの理由の如何を問わず申請内容の「追加・訂正・削除」等の変更は認められないので、申請にあたっては十分に注意して、履修申請漏れ等のないようにしてください。

1. 履修申請の様式区分

申請区分		申請方法
通常の履修申請	全学部	広国ポータルサイトの「Web 履修システム」による履修登録
他クラス科目の履修申請		『特別履修申請書』による履修申請
他学部・他学科科目の履修申請		
再受験科目の履修申請	H・C・Z部	『再受験科目履修申請書』により履修申請

（注）『特別履修申請書』、『再受験科目履修申請書』は、教育・学生支援機構教務係窓口で配布します。

2. 履修申請の受付期間

学部	申請期間
全学部	【新入生】4月（詳細な日程は新入生ガイダンスで説明します）
全学科	【2年次以降】3月（詳細な日程は在学生ガイダンスで説明します）

（注1）病気等やむを得ない理由で、上記期間に申請できない場合は、早急に教育・学生支援機構教務係へ申し出てください。

3. Web 履修登録方法

Web での履修登録を行う際は、広国ポータルサイトにアクセスして、期間内に登録を行ってください。本学のホームページ「メニュー」→「在学生の方」→「広国ポータルサイト」からログインしてください。

スタート

下記のアドレスを入力し、ログイン画面を開き、大学から配付された Microsoft365 アカウントでログインしてください。

URL : <https://hiu-portal.hirokoku-u.ac.jp/>

①



※すでに、Microsoft365 にログインしている場合は、この画面は表示されません。

②

HiU 広国ポータルサイト

HOME | 講義お知らせ | **履修・成績** | 出欠管理 | 学生支援 | 個人設定

HOME

お知らせ受信一覧 16

出欠管理

シラバス

CoursePower(学外)

CoursePower(学内)

お気に入り タグ タイトル 受信日時

履修登録
履修確認
成績照会

お知らせ 学生呼出 伝言 15 休講 補講 時間割変更 講義連絡 就職お知らせ

(1 ~ 5 / 20)

③

通常講義

講義検索

月 火 水 木 金

1 92452 理工系障害者学習支援 福岡 達之

2 92427 認知心理学 235教室 石原 茂和

3 4 5 6

集中講義

選択 期間 講義コード 講義名 担当教員 教室 科目ナンバリング

集中講義はありません。必要に応じて集中講義選択ボタンより追加してください。

集中講義選択

④

講義選択

月曜日 1時限

曜日	時限	講義コード	講義名	分野系列	科目ナンバリング	単位	開講期間	担当教員	教室	キャンパス	申請数
月曜日	1時限	10410	哲学	人間と文化	2	2024年度前期	甲田 純生	未定	東広島キャンパス	0	
月曜日	1時限	10433	心理学	人間と文化	2	2024年度前期	鶴田 一郎	未定	東広島キャンパス	0	
月曜日	1時限	10580	日本語表現法	総合	2	2024年度前期	田野 慎二	未定	東広島キャンパス	0	
月曜日	1時限	92460	臨床研究 I	専門分野	2	2024年度前期	國末 和也 他5名	未定	東広島キャンパス	0	

講義選択 キャンセル

集中講義

集中講義選択

⑤

集中講義

選択	期間	講義コード	講義名	担当教員	教室
☐	期間外(通年)	92467	卒業研究	福岡 達之	未定

履修単位数

年間			春			秋		
履修単位	上限	下限	履修単位	上限	下限	履修単位	上限	下限
17	-	-	7	-	-	10	-	-

登録内容確認

⑥

2	92410 小児科学 233教室 江原 朗 後期前半		92426 学習心理学 233教室 菱村 豊他	92424 臨床心理学 235教室 吉川 久史
3				
4				
5			92403 生理学 232教室 山岡 薫	
6				

集中講義

期間	講義コード	講義名	担当教員	教室	科目ナンバリング
期間外(通年)	92467	卒業研究	福岡 達之	未定	

履修単位数

年間			春			秋		
履修単位	上限	下限	履修単位	上限	下限	履修単位	上限	下限
17	-	-	7	-	-	10	-	-

戻る

登録実行

⑥選択した科目を確認して「登録実行」ボタンを押してください。
※「登録実行」ボタンを押さなければ履修登録は完了されません。

⑦

履修登録

① 登録内容入力 ② 登録内容確認 ③ 登録完了

✓

履修内容を登録しました。
登録内容を確認する

⑦「履修内容を登録しました。」と表示されると履修登録が完了となります。
※履修登録時のシステムエラーなどが起きた際の確認書類となりますので、確認し、印刷をして保管しておくこと。

注 意 点

- ・前期・後期で画面が違うため、必ず、前期・後期どちらも履修申請を行ってください。
- ・「卒業研究（Ⅰ、Ⅱ）」、「学外実習」等、時間割上の期間外講義欄に記載されている科目については、「集中講義選択」から選択してください。
- ・履修申請の受付期間以外では履修の登録は認められませんので、申請期間内に必ず登録を完了させてください。

4. 履修申請後の注意

(1) 履修申請科目の変更等

履修申請期間後の履修科目の変更または追加は、授業時間割の変更および後期履修科目変更等の受付期間を除いて許可しません。4月の申請時に年間計画を十分検討したうえで登録（申請）してください。

●後期履修科目変更等申請の受付期間

後期の初めの一定期間にも後期履修科目変更等申請の受付期間を設けています。ただし、後期開講科目に限りです。

詳細については、9月下旬の後期ガイダンスで周知します。

後期開講の履修許可科目の変更等の申請できる者は、以下の者に限りです。

- ① 変更しなければならない相当の理由がある場合
- ② 直前の学期の GPA 値による学科の判断により履修の追加および削除が必要な場合

(2) 履修科目の確認

履修許可科目については、広国ポータルサイト「講義お知らせ」欄の「My 時間割」から履修科目を確認できます。疑義があれば速やかに教育・学生支援機構教務係まで申し出てください。

(3) 履修者数が 10 名以下の場合

履修者が 10 名以下の場合、不開講とすることがあります。不開講となった科目については、別途授業担当教員から連絡等します。

(4) 履修許可の取消し

履修許可後において、履修規定およびこの履修申請要領等に違反して申請していることが判明した場合は、履修許可を取り消す場合があります。

(5) 「教育・学生支援機構教務係からのお知らせ」を必ず確認すること。

教育・学生支援機構教務係からのお知らせは、広国ポータルサイトからお知らせします。

(6) 行事予定表を必ず確認すること。

授業実施のスケジュールは、行事予定表に掲載しています。なお、曜日違いの授業や休講日などありますので、必ず確認してください。

5. クラス分けについて

チュートリアル、アカデミックリテラシー、外国語（英語）等クラス分けを実施して行う科目もありますので、履修申請する際には十分注意してください。間違えて他クラスを履修申請しても許可されないの、注意してください。

なお、クラス分けについては広国ポータルサイト等で発表しますので、必ず自分がどのクラスか確認し、クラスを間違えて申請しないよう、十分注意してください。

キャリア体験の履修申請

【健康科学部心理学科および医療経営学科 対象】

(1) 目的

学生それぞれの専攻分野および志望するキャリアに関連した職場等において就業体験することにより、これまでの学修内容を充実・深化させるとともに、さらなる学修意欲を喚起させ、職業意識・起業意識を育成する。

(2) 履修申請の方法

① 履修申請をする人は、ガイダンスに必ず参加してください。

※ ガイダンスの案内は別途行います。

※ WEB履修登録は必要ありません。

② 原則として、教育・学生支援機構キャリア支援係で申請書類を入手後、就業体験を開始する2週間前までに、研修先の企業・団体や研修内容についての詳細な資料（コピー可）を添えて、「キャリア体験履修申請書」を教育・学生支援機構キャリア支援係に提出してください。

③ 就業体験の開始までに教育・学生支援機構キャリア支援係等にて事前研修（研修の心構え、ビジネスマナー等の指導）を行い、所属する学科長の許可を得る必要があります。

(3) 注意事項

① 就業体験中の事故等に対応するために、任意保険（例えば学生総合補償制度）への加入を義務づけます。

② 就業体験を途中で中止する（した）場合は、教育・学生支援機構キャリア支援係へ速やかに報告してください。

(4) 評価方法

① 事前、事後研修5時間（口頭発表を含む）、学外活動5日以上40時間の計45時間行います（1単位）。

② 就業体験終了後は、速やかに「キャリア体験研修報告書」を教育・学生支援機構キャリア支援係に提出してください。

③ 事前、事後研修および研修報告等を総合的に評価し、合格者には単位を認定します。

＜心理学科の学生対象＞

「キャリア体験A」および「キャリア体験B」は2年次開講科目です。

3年次生で「キャリア体験A」の履修を希望する場合、また「キャリア体験A」と「キャリア体験B」の同時履修を希望する場合は、担当教員に相談してください。

TOEICによる単位認定

TOEICにおいて、以下の得点を取得した場合は、単位認定を行うことが可能です。

認定の対象とする外部検定試験、 技能資格等の名称【認定法人等】	認定基準（条件）		認定科目・単位数
	得点	認定 単位数	
TOEIC	470点 以上	1単位	単位認定は2単位を限度とする 【2単位を認定できるケース】 ①600点以上取得して1回目の申請で2単位認定。 ②1回目の申請 → 470点～599点を取得して1単位認定。 2回目の申請 → 600点以上取得してさらに1単位を認定、合計2単位を認定。 ※470点～599点を2回取得しても、合計2単位を認定することはできない。 【認定対象科目】 英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ（各1単位）、 英語リーディングⅠ、Ⅱ（各1単位）、 Reading & Writing（1単位）、英語プレゼンテーション（1単位）、検定英語（1単位） ※1単位の科目は認定限度単位まで組み合わせることができる。
	600点 以上	2単位	

1. 単位認定手続

単位認定を申請することができる者は、つぎのいずれかに該当する者とし、「**単位認定申請書**」に合格証書等の写しを添えて、①の者については入学時に、②の者については、スコアレポートの発行日より2年以内に教育・学生支援機構教務係に提出してください。

〔単位認定申請者〕① 本大学入学前に、上表に定める学修に合格している者

② 本大学在学中に、上表に定める学修に合格した者

※速やかに手続きをとるよう心がけてください。

2. 単位の認定等

(1) 単位認定を受けた授業科目は、「認」と表示する。

(2) 単位認定を受けた授業科目については、授業出席を免除する。

電子シラバスについて

シラバスには、授業の具体的内容、要点、準備・事後学習、到達目標、評価基準、教科書・参考図書、履修要件、授業の実施方法（対面授業、オンライン授業等）などが記載されています。履修申請時はシラバスを確認した上で、履修登録をしてください。

※シラバス公開後に変更が生じる場合があります。

【大学ホームページ】→【メニュー】→【在学生の方】→【学業（履修について）】→【シラバスの利用】

【検索について】

シラバス検索をする場合、以下の検索種別を複数組み合わせることで、確認したいシラバスを簡単に見つけることができます。

また、開講学期や授業担当教員等、条件を選択することでシラバスを一覧で確認することも可能です。

検索種別		説明
1	年度	対象年度を確認し選択してください。
2	開講学期	授業時間割表で開講学期を確認し選択してください。 【種類】 前期・後期・通年・1期（前期前半）・2期（前期後半）・3期（後期前半）・4期（後期後半）
3	学部・学科	履修する学部・学科・専攻を選択してください。 ※専攻の検索で見つからない場合、学部や学科で検索してください。
4	科目名	検索したい科目名またはコード（履修申請要領に記載の科目コード）を入力してください。 ※同一科目でも、担当教員が異なる場合や他学部（他学科）科目の場合があるため注意してください。
5	授業担当教員名	授業担当教員名を授業時間割表で確認し入力してください。

卒業に必要な単位数

保健医療学部

学科・専攻		診療放射線学科		医療技術学科				救急救命学科		
				臨床工学専攻		臨床検査学専攻				
科目区分		必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	その他
スタンダード科目		15	—	15	—	15	—	15	—	—
オプション科目		—	6	4* ¹	3	4* ³	3	6* ¹	4	9* ³
専門教育科目	基礎分野	—	—	—	—	—	—	5	1* ²	
	専門基礎分野	31	8	44	5* ²	30	2* ⁴	10		
	専門分野	64		57		76		60		
	専門総合分野	—		—		4		6		
	他専攻分野	—	—	—		—		—	—	
	計		95	8	105	5	112	2	89	
103単位以上			110単位以上		114単位以上		99単位以上			
卒業必要単位数		110	14	124	8	131	5	110	5	9
		124単位以上		132単位以上		136単位以上		124単位以上		

医療技術学科

臨床工学専攻

- * 1:「生物学(2単位)」および「統計学(2単位)」の計4単位を修得すること。
- * 2:専門基礎分野および専門分野、専門総合分野の選択科目から5単位以上修得すること。

臨床検査学専攻

- * 3:「生物学(2単位)」および「化学(2単位)」の計4単位を修得すること。
- * 4:専門基礎分野および専門分野、専門総合分野、臨床工学分野の選択科目から2単位以上修得すること。

救急救命学科

- * 1:「生物学(2単位)」および「日本語表現法(2単位)」、「コミュニケーション論(2単位)」の計6単位を修得すること。
- * 2:「国内救急救命事情(1単位)」または「国際救急救命学(1単位)」を修得すること。
- * 3:オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から9単位以上修得すること。

授 業 科 目 等 一 覧

保健医療学部

1. スタンダード科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	Z2010	アカデミックリテラシー	①	30								演習	
	Z2020	チュートリアル	①	30									
	Z2030	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	Z2040	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	Z2050	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2060	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2070	地域創生と危機管理	①	(30)	(30)							講義	
	Z2281	情報リテラシー	①	30								演習	
	Z2090	データサイエンスⅠ	①	30									
	Z2100	英語コミュニケーションⅠ	①	30									
	Z2110	英語コミュニケーションⅡ	①		30								
	Z2120	英語リーディングⅠ	①	30									
	Z2130	英語リーディングⅡ	①		30								
	Z2140	スポーツ学	①	(15)	(15)							講義	
	Z2150	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)							実習	

2. オプション科目

注 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	グローバル	Z2001	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2011	中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2021	ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2031	ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2041	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と文化	Z0101	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0111	文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0121	心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0141	芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0151	文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z0181	法学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0191	経済学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0201	歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0211	政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z0231	統計学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0251	数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
Z0241		数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目 (ベーシック)	人間と自然	Z0261	物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0281	化学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0301	生物学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2061	科学実験 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		Z2071	科学実験 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z0131	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0161	コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
オプション科目 (アドバンスド)	グローバル	Z2081	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2091	英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0441	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2101	グローバル化と人間 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2111	グローバル化と人間 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2121	データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2291	データサイエンスⅢ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2141	プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健体育	Z2151	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実習	
	人間と文化	Z2161	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2171	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2181	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2191	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z2201	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2211	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z2231	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

【留学生特例科目】

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション	人間と社会	Z2241	日本事情 a	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2251	日本事情 b	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	グローバル	Z2261	日本語 I	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2271	日本語 II	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

〔注〕 留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、つぎに掲げるもので代えることができる。

ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

1 オプション科目（ベーシック）の人間と社会の2単位までを「日本事情 a」または「日本事情 b」の単位数

2 オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

3. 専門教育科目

イ. 診療放射線学科

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	人体の構造と機能及び 疾病の成り立ち	HR101	人体構造学	②	(30)	(30)							講義	
		HR102	人体構造学実習	①			(45)	(45)					実験	
		HR103	人体生理機能学	②	(30)	(30)							講義	
		HR104	人体生理機能学実習	①			(45)	(45)					実験	
		HR105	臨床生化学	①	(15)	(15)								
		HR106	病理学	②	(30)	(30)								
		HR107	医学医療総論（生命倫理を含む）	①	(15)	(15)							講義	
		HR108	臨床医学総論	②			(30)	(30)						
		HR109	公衆衛生学	①	(15)	(15)								
	理工学的基礎並びに放射線の科学及び技術	HR201	放射線科学概論・演習	①	(30)	(30)								
		HR202	基礎数学・演習	1	(30)	(30)							演習	
		HR203	基礎物理学・演習	1	(30)	(30)								
		HR204	基礎物理学実験	①	(45)	(45)							実験	
		HR115	放射線物理学Ⅰ	②	(30)	(30)								
		HR116	放射線物理学Ⅱ	②	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	
		HR205	放射線写真学	1					(15)	(15)	(15)	(15)		
		HR206	電気電子工学	②	(30)	(30)								
		HR207	電気電子工学演習	①			(30)	(30)					演習	
		HR208	電気電子工学実験	①			(45)	(45)					実験	
		HR121	放射化学	②			(30)	(30)					講義	
		HR122	放射化学実験	①			(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		HR209	放射線計測学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HR125	放射線計測学演習	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HR126	放射線計測学実験	①			(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		HR127	放射線生物学	②	(30)	(30)	(30)	(30)						
専門分野	診療画像技術学・臨床画像学	HR129	診療画像機器学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		HR210	診療画像機器学Ⅱ	①			(15)	(15)						
		HR132	X線撮影技術学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		HR133	X線撮影技術学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HR211	CT撮影技術学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HR212	MRI検査技術学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HR213	超音波検査技術学	①			(15)	(15)	(15)	(15)				
		HR214	磁気共鳴学	1					(15)	(15)	(15)	(15)		
		HR136	造影医薬品学	1			(15)	(15)						
		HR137	基礎画像読影学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HR157	臨床医学Ⅰ（画像診断学含む）	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HR158	臨床医学Ⅱ（画像診断学含む）	②					(30)	(30)				

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	核医学検査 技術学	HR138	放射性医薬品学	1			(15)	(15)					講義	
		HR139	核医学機器学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HR140	核医学検査技術学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HR141	核医学検査技術学Ⅱ	②					(30)	(30)				
	放射線治療 技術学	HR142	放射線腫瘍学	①			(15)	(15)						
		HR143	放射線治療機器学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HR144	放射線治療技術学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HR145	放射線治療技術学Ⅱ	②					(30)	(30)				
	医用画像 情報学	HR146	医用画像工学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		HR147	医用画像工学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HR215	医用画像工学実験・演習	①					(45)	(45)			演習	
		HR216	医用画像情報システム論	①					(15)	(15)			講義	
	放射線安全 管理学	HR217	放射線保健管理学	①			(15)	(15)						
		HR151	放射線関係法規	①			(15)	(15)						
		HR150	放射線安全管理学	①			(15)	(15)						
		HR153	放射線安全管理学実験	①			(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
	医療安全 管理学	HR218	救急医療	1			(15)	(15)	(15)	(15)			講義	
		HR155	医療安全管理学	②					(30)	(30)				
	実践臨床画像学	HR219	実践臨床画像学	②					(30)	(30)				
	臨床 実習	HR160	臨床実習Ⅰ	②						90			実験	
		HR161	臨床実習Ⅱ	⑩							450			
	技術学総合・ 関連分野	HR163	総合放射線工学実験	①						45			演習	
HR164		医療英語	②	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
HR220		プログラミング演習	1					(30)	(30)	(30)	(30)			
HR166		核医学技術学特論	1					(30)	(30)	(30)	(30)			
HR167		放射線治療技術学特論	1					(30)	(30)	(30)	(30)			
HR169		画像診断技術学特論	1					(30)	(30)	(30)	(30)			
HR170		総合演習Ⅰ	2							(60)	(60)			
HR171		総合演習Ⅱ	2							(60)	(60)			
HR221		卒業研究Ⅰ	②							(60)	(60)			
HR222		卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)			

診療放射線学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	4単位以上を修得すること
専門教育科目	1年次配当科目のうち、必修科目7単位以上を修得すること

第3年次

スタンダード科目	「スポーツ実習Ⅰ」を含め7単位以上を修得すること
オプション科目	6単位以上を修得すること
専門教育科目	1・2年次配当科目のうち、必修科目38単位以上を修得すること

第4年次

スタンダード科目	13単位以上修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次配当科目のうち、「臨床実習Ⅰ」を含む必修科目73単位以上を修得すること

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得しているか、または同時に履修していなければならない。

A 欄	B 欄
臨床実習Ⅱ（4年次）	X線撮影技術学Ⅰ X線撮影技術学Ⅱ CT撮影技術学 MRI検査技術学 超音波検査技術学 基礎画像読影学 臨床医学Ⅰ（画像診断学含む） 臨床医学Ⅱ（画像診断学含む） 核医学機器学 核医学検査技術学Ⅰ 核医学検査技術学Ⅱ 放射線腫瘍学 放射線治療機器学 放射線治療技術学Ⅰ 放射線治療技術学Ⅱ 医用画像工学Ⅰ 医用画像工学Ⅱ 医用画像工学実験・演習 医療安全管理学 実践臨床画像学 臨床実習Ⅰ 総合放射線工学実験
卒業研究Ⅱ（4年次）	卒業研究Ⅰ

ロ. 医療技術学科

① 臨床工学専攻

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考	
				1年次		2年次		3年次		4年次				
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門基礎分野	HE401	キャリア支援Ⅰ	①			(30)	(30)					演習		
	HE402	キャリア支援Ⅱ	①					(30)	(30)					
	HE403	キャリア支援Ⅲ	①							(30)	(30)			
	HE404	早期体験演習Ⅰ	①	(30)	(30)									
	HE405	早期体験演習Ⅱ	①			(30)	(30)							
	HE501	臨床コミュニケーション演習	1	(30)	(30)	(30)	(30)							
	HE406	医療英語	2			(30)	(30)							
	HE407	生命倫理	②	(30)	(30)							講義		
	人 体 の 構 造 機 能	HE502	人体構造機能学Ⅰ	②	(30)	(30)								※
		HE503	人体構造機能学実習Ⅰ	①	(45)	(45)							実験	※
		HE504	人体構造機能学Ⅱ	②	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	※
		HE505	人体構造機能学実習Ⅱ	①	(45)	(45)	(45)	(45)					実験	※
	臨 床 工 学 に 必 要 な 基 礎	HE412	医学概論	①	(15)	(15)							講義	※
		HE506	チーム医療概論	①	(15)	(15)	(15)	(15)						※
		HE413	生化学	②	(30)	(30)								※
		HE414	公衆衛生学	②			(30)	(30)						※
		HE415	病理学	②			(30)	(30)						※
		HE416	薬理学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				※
	臨 理 床 工 工 学 に 必 要 な 基 礎	HE418	基礎数学演習	①	(30)	(30)							演習	※
		HE419	基礎物理学演習	①	(30)	(30)								※
		HE420	応用数学	②			(30)	(30)						※
		HE421	電気・電子工学Ⅰ	②	(30)	(30)	(30)						講義	※
		HE422	電気・電子工学Ⅱ	②		(30)	(30)	(30)						※
		HE507	電気・電子工学演習	①			(30)	(30)					演習	※
		HE424	電気工学実習	①			(45)	(45)					実験	※
		HE425	電子工学実習	①			(45)	(45)						※
		HE426	機械工学	②			(30)	(30)						※
		HE427	計測工学	②			(30)	(30)					講義	※
	臨 情 工 床 報 学 工 学 に の 必 技 基 要 術 礎 な シ 医 ス テ ャ 療	HE428	情報科学概論	②			(30)	(30)	(30)	(30)				※
		HE508	基礎医療情報学演習	1		(30)	(30)	(30)					演習	
		HE429	システム工学	②					(30)	(30)			講義	※
		HE430	システム情報工学実習	①					(45)	(45)			実験	※
		HE431	医療情報技術学演習	①			(30)	(30)					演習	※
		HE432	シミュレーション教育演習	1					(30)	(30)				
専門 分野	医 用 生 体 工 学	HE433	医工学概論	②	(30)	(30)							※	
		HE509	生体物性工学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			※	
		HE510	生体物性工学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	※
		HE511	医用材料工学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			※	
		HE436	医用画像工学	2				(30)	(30)	(30)	(30)			

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授 業 区 分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専 門 分 野	医 臨 用 床 機 支 器 学 及 技 び 術	HE437	生体計測技術学	②			(30)	(30)	(30)				講義	※
		HE438	生体計測技術学実習	①				(45)	(45)	(45)			実験	※
		HE439	心電図判読演習	1					(30)	(30)			演習	
		HE440	医用治療機器学	②			(30)	(30)					講義	※
		HE441	医用機器学実習	①			(45)	(45)					実験	※
		HE512	臨床支援技術学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)				講義	※
		HE513	臨床支援技術学Ⅱ	②					(30)	(30)				※
		HE514	臨床支援技術学演習・実習	①					(45)	(45)			演習	※
		HE515	手術治療機器学	②				(30)	(30)	(30)			講義	※
	生体機能代行技術学	HE444	体外循環技術学	②			(30)	(30)						※
		HE445	体外循環技術学演習	①				(30)	(30)	(30)			演習	※
		HE447	呼吸療法技術学	②			(30)	(30)					講義	※
		HE448	呼吸療法技術学演習	①				(30)	(30)	(30)			演習	※
		HE449	血液浄化技術学	②			(30)	(30)					講義	※
		HE450	血液浄化技術学演習	①				(30)	(30)	(30)			演習	※
		HE516	集中治療技術学演習	1					(30)	(30)				
		HE452	生体機能代行技術学実習	③					(135)	(135)			実験	※
	医 管 療 安 全 学	HE453	機器安全管理学	②			(30)	(30)	(30)				講義	※
		HE454	機器安全管理学実習	①				(45)	(45)	(45)			実験	※
		HE517	臨床工学関係法規	②	(30)	(30)	(30)						講義	※
		HE518	臨床安全管理学演習	①					(30)	(30)			演習	※
	関 臨 床 医 連 学	HE457	臨床医学総論Ⅰ	②			(30)	(30)						※
		HE458	臨床医学総論Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)				講義	※
		HE459	臨床医学総論Ⅲ	②				(30)	(30)	(30)				※
		HE519	臨床医学総論演習	①					(30)	(30)			演習	※
	臨床実習	HE461	臨床工学実習Ⅰ	①					(45)	(45)			実験	※
		HE520	臨床工学実習Ⅱ	⑥							(180)	(180)		※
		HE521	臨床工学総合演習	①							(30)	(30)	演習	※
		HE463	国際臨床工学	1			(45)	(45)	(45)	(45)			実験	
	卒 業 研 究	HE464	卒業研究方法論	①						30				
		HE465	卒業研究	②							(60)	(60)		
専 門 総 合 分 野	総 合 技 術	HE466	臨床工学演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE467	臨床工学演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE468	臨床工学演習Ⅲ	①			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE469	臨床工学演習Ⅳ	①								30		
		HE470	ME演習	1									30	※
臨床検査学分野		HE471	病理組織細胞学Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE472	病理組織細胞学Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE474	臨床血液学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE477	一般検査学Ⅰ	2	(30)	(30)								
		HE479	一般検査学Ⅱ	2			(30)	(30)						
		HE481	臨床化学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				

科目区分	科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備 考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
臨床検査分野	HE484	放射性同位元素検査技術学	2					(30)	(30)			講義	
	HE522	臨床微生物学総論	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	HE523	臨床微生物学各論	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	HE490	臨床免疫学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	HE493	臨床生理学Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	HE494	臨床生理学Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	HE524	医療安全管理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	HE499	検査機器総論	1	(15)	(15)								
	HE525	臨床検査関係法規	1	(15)	(15)	(15)	(15)						

表の備考欄へ「※」が記載されている科目は臨床工学技士国家試験の受験資格を得るために必要な科目です。

医療技術学科 臨床工学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	選択科目3単位以上を修得すること
専門教育科目	1年次配当科目のうち、「早期体験演習Ⅰ」、「人体構造機能学実習Ⅰ」を含め必修科目14単位以上を修得すること

第3年次

スタンダード科目	必修科目13単位以上を修得すること
オプション科目	「生物学」および「統計学」を修得すること
専門教育科目	1・2年次配当科目のうち、「早期体験演習Ⅱ」、「人体構造機能学実習Ⅱ」、「電気工学実習」、「電子工学実習」、「医用機器学実習」を含む、必修科目50単位以上を修得すること

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次配当科目のうち、「システム情報工学実習」、「生体計測技術学実習」、「臨床支援技術学演習・実習」、「生体機能代行技術学実習」、「機器安全管理学実習」、「臨床工学実習Ⅰ」を含む、必修科目87単位以上を修得すること

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得しているか、または同時に履修していなければならない。

A 欄	B 欄
生体機能代行技術学実習（3年次）	体外循環技術学 呼吸療法技術学 血液浄化技術学
卒業研究（4年次）	卒業研究方法論（同時履修不可）

臨床工学技士国家試験の受験資格について

臨床工学専攻の者で、上記試験の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

授 業 科 目 名	単位数
専門職連携基礎演習Ⅰ	①
専門職連携基礎演習Ⅱ	①
専門職連携総合演習Ⅰ	①
専門職連携総合演習Ⅱ	①
統計学	2
人体構造機能学Ⅰ	②
人体構造機能学実習Ⅰ	①
人体構造機能学Ⅱ	②
人体構造機能学実習Ⅱ	①
医学概論	①
チーム医療概論	①
生化学	②
公衆衛生学	②
病理学	②
薬理学	②
基礎数学演習	①
基礎物理学演習	①
応用数学	②
電気・電子工学Ⅰ	②
電気・電子工学Ⅱ	②
電気・電子工学演習	①
電気工学実習	①
電子工学実習	①
機械工学	②
計測工学	②
情報科学概論	②
システム工学	②
システム情報工学実習	①
医療情報技術学演習	①
医工学概論	②

授 業 科 目 名	単位数
生体物性工学Ⅰ	②
生体物性工学Ⅱ	②
医用材料工学	②
生体計測技術学	②
生体計測技術学実習	①
医用治療機器学	②
医用機器学実習	①
臨床支援技術学Ⅰ	②
臨床支援技術学Ⅱ	②
臨床支援技術学演習・実習	①
手術治療機器学	②
体外循環技術学	②
体外循環技術学演習	①
呼吸療法技術学	②
呼吸療法技術学演習	①
血液浄化技術学	②
血液浄化技術学演習	①
生体機能代行技術学実習	③
機器安全管理学	②
機器安全管理学実習	①
臨床工学関係法規	②
臨床安全管理学演習	①
臨床医学総論Ⅰ	②
臨床医学総論Ⅱ	②
臨床医学総論Ⅲ	②
臨床医学総論演習	①
臨床工学実習Ⅰ	①
臨床工学実習Ⅱ	⑥
臨床工学総合演習	①
ME演習	1

② 臨床検査学専攻

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考	
				1年次		2年次		3年次		4年次				
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門基礎分野	HE601	医療技術学基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)							演習		
	HE602	医療技術学基礎演習Ⅱ	①			(30)	(30)							
	HE603	早期体験演習	①	(30)	(30)									
	HE604	生命倫理	②	(30)	(30)							講義		
	HE605	医療英語	2			(30)	(30)							
	HE606	人体構造学	②	(30)	(30)									
	人との 体の機 構造能	HE607	人体構造学実習	①	(45)	(45)							実験	
		HE608	人体生理機能学	②	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	
		HE609	人体生理機能学実習	①	(45)	(45)	(45)	(45)					実験	
		HE610	生化学	②	(30)	(30)								
		HE701	栄養学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE702	臨床栄養学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		医の疾関 学基病 検礎と 査との連	HE611	医学概論	①	(15)	(15)							講義
	HE612		病理学	②			(30)	(30)						
	HE613		薬理学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
	と医 保健 医療 福祉	HE703	臨床検査関係法規	①	(15)	(15)	(15)	(15)						
		HE615	公衆衛生学	②			(30)	(30)						
		HE616	健康食品学	2			(30)	(30)						
		HE617	食品衛生学	2			(30)	(30)						
	医及情 療工報 学学科学	HE618	医用工学概論	②	(30)	(30)							実験	
HE619		医用工学概論実習	①			(45)	(45)							
HE620		情報科学概論	②			(30)	(30)	(30)	(30)					
専門分野	臨床 病態 学	HE621	臨床病態学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE622	臨床病態学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
	形態 検査 学	HE623	病理組織細胞学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				実験
		HE624	病理組織細胞学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE625	病理組織細胞学実習	②			(90)	(90)	(90)	(90)				
		HE626	臨床血液学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE627	臨床血液学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE628	臨床血液学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			実験	
		HE629	臨床細胞診断学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
	生物 化学 分析 検査 学	HE630	一般検査学Ⅰ	②	(30)	(30)							実験	
		HE631	一般検査学実習Ⅰ	①			(45)	(45)						
		HE632	臨床化学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE633	臨床化学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
HE634		臨床化学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			実験		
HE635		放射性同位元素検査技術学	②					(30)	(30)			講義		
HE636		先進医療技術学演習・実習	②					(60)	(60)			実験		

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授 業 区 分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専 門 分 野	病 因 ・ 生 体 防 御 検 査 学	HE704	臨床微生物学総論	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE638	臨床微生物学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE639	臨床微生物学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			実験	
		HE705	臨床微生物学各論	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE641	臨床免疫学	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE642	臨床免疫学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE643	臨床免疫学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			実験	
		HE644	輸血・移植検査学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		HE645	輸血・移植検査学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE646	輸血・移植検査学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			実験	
		HE647	感染制御学	②					(30)	(30)				
	生 検 理 査 機 能 学	HE648	臨床生理学Ⅰ	②	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	
		HE649	臨床生理学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE650	臨床生理学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		HE706	臨床生理学実習	③			(135)	(135)	(135)	(135)			実験	
		HE652	心電図検査特論	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		HE653	医用画像工学	2				(30)	(30)	(30)	(30)		講義	
	検 査 管 理 総 合 学	HE654	一般検査学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		HE655	一般検査学実習Ⅱ	①					(45)	(45)			実験	
		HE656	検査総合管理学	②	(30)	(30)							講義	
	医 療 安 全 管 理 学	HE707	医療安全管理学	②	(30)	(30)	(30)	(30)						
		HE658	医療安全管理学実習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		HE659	検査機器総論	①	(15)	(15)							講義	
	臨 床 実 習	HE708	臨地実習総合演習	①						(30)	(30)		演習	
		HE709	臨床検査学実習	⑪						(330)	(330)	(330)	実験	
		HE661	国際臨床検査学	1					(45)	(45)				
	卒 業 研 究	HE662	卒業研究方法論	②					(60)	(60)			講義	
		HE663	卒業研究	②							(60)	(60)		
専 門 総 合 分 野	総 合 技 術	HE664	臨床検査学演習Ⅰ	①					(30)	(30)			演 習	
		HE665	臨床検査学演習Ⅱ	①					(30)	(30)				
		HE666	臨床検査学演習Ⅲ	①							(30)	(30)		
		HE667	形態・生理機能検査学総合演習	①							(30)	(30)		
		HE668	生物化学分析検査学総合演習	①							(30)	(30)		
		HE669	生体防御検査学総合演習	①							(30)	(30)		
臨 床 工 学 分 野	HE671	基礎数学演習	1	(30)	(30)									
	HE672	基礎物理学演習	1	(30)	(30)									
	HE673	応用数学	2			(30)	(30)							
	HE674	医工学概論	2	(30)	(30)							講義		
	HE675	電気・電子工学Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)								
	HE676	電気工学実習	1			(45)	(45)					実験		
	HE677	電気・電子工学Ⅱ	2		(30)	(30)	(30)					講義		
	HE678	電子工学実習	1			(45)	(45)					実験		

科目区分	科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
臨床工学分野	HE711	電気・電子工学演習	1			(30)	(30)					演習	
	HE712	生体物性工学Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
	HE713	生体物性工学Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	HE681	機械工学	2			(30)	(30)						
	HE714	医用材料工学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	HE683	計測工学	2			(30)	(30)						
	HE715	基礎医療情報学演習	1		(30)	(30)	(30)					演習	
	HE716	手術治療機器学	2				(30)	(30)	(30)			講義	
	HE685	体外循環技術学	2			(30)	(30)						
	HE686	呼吸療法技術学	2			(30)	(30)						
	HE687	血液浄化技術学	2			(30)	(30)						
	HE717	臨床支援技術学Ⅰ	2				(30)	(30)	(30)				
	HE718	臨床支援技術学Ⅱ	2					(30)	(30)				
	HE689	生体機能代行技術学実習	3					(135)	(135)			実験	
	HE690	医用治療機器学	2			(30)	(30)					講義	
	HE691	医用機器学実習	1			(45)	(45)					実験	
	HE692	生体計測技術学	2			(30)	(30)	(30)				講義	
	HE693	生体計測技術学実習	1				(45)	(45)	(45)			実験	
	HE694	機器安全管理学	2			(30)	(30)	(30)				講義	
	HE695	機器安全管理学実習	1				(45)	(45)	(45)			実験	
	HE696	臨床医学総論Ⅰ	2			(30)	(30)					講義	
	HE697	臨床医学総論Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)					
	HE698	臨床医学総論Ⅲ	2				(30)	(30)	(30)				
	HE719	臨床医学総論演習	1					(30)	(30)			演習	
	HE720	臨床工学関係法規	2	(30)	(30)	(30)						講義	

医療技術学科 臨床検査学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1年次配当科目のうち、必修科目15単位以上を修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1・2年次配当科目のうち、必修科目56単位以上を修得すること

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次配当科目のうち、必修科目90単位以上を修得すること

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得しているか、または同時に履修していなければならない。

A 欄	B 欄
卒業研究（4年次）	卒業研究方法論
臨床検査学実習（4年次）	一般検査学Ⅰ
	一般検査学Ⅱ
	病理組織細胞学Ⅰ
	病理組織細胞学Ⅱ
	臨床血液学
	臨床化学
	臨床微生物学総論
	臨床微生物学各論
	臨床免疫学
	輸血・移植検査学
	臨床生理学Ⅰ
	臨床生理学Ⅱ
	臨地実習総合演習

八. 救急救命学科

- 注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
 2. 単位数を□で囲んだ授業科目は選択必修科目
 3. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考	
					1年次		2年次		3年次		4年次				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
基礎分野	科学的思考盤	HQ060	自然災害防災論	1			(15)	(15)					講義		
		HQ002	救急実務英語	①			(15)	(15)							
		HQ003	ライフサイエンス論Ⅰ	①	(15)	(15)									
		HQ004	ライフサイエンス論Ⅱ	①	(15)	(15)									
		HQ005	救急統計学	②					(30)	(30)					
専門基礎分野	人体の機能構造	HQ007	人体構造生理学Ⅰ	②	(30)	(30)							講義		
		HQ008	人体構造生理学Ⅱ	②	(30)	(30)									
		HQ009	人体構造生理学実習	①	(45)	(45)								実験	
	立ち回の過程 疾患の成り	HQ010	病理学	①			(15)	(15)						講義	
		HQ011	生化学	①	(15)	(15)									
		HQ012	薬理学	①					(15)	(15)					
		HQ013	救急検査概論	①					(15)	(15)					
健康と社会保障	HQ061	公衆衛生学	①	(15)	(15)										
専門分野	救急医学概論	HQ062	生命倫理	①	(15)	(15)							演習		
		HQ016	病院前救急医療概論	①	(15)	(15)									
		HQ017	救急災害システム論	②			(30)	(30)							
		HQ018	救急関係法規	①			(15)	(15)							
		HQ019	救急救命処置概論	②	(30)	(30)									
		HQ020	災害・救護ボランティア演習	①			(30)	(30)							
	救急症候・病態生理学	HQ021	救急症候・病態生理学Ⅰ	②			(30)	(30)					講義		
		HQ022	救急症候・病態生理学Ⅱ	②			(30)	(30)							
		HQ023	臨床病態学Ⅰ	②			(30)	(30)							
		HQ024	臨床病態学Ⅱ	②			(30)	(30)							
	疾病救急医学	HQ025	救急現場活動学	②			(30)	(30)					講義		
		HQ026	特定行為処置論	②					30						
		HQ027	小児科学	②			(30)	(30)							
		HQ028	産婦人科学	①			(15)	(15)							
		HQ029	精神医学	①					(15)	(15)					
	外傷救急医学	HQ030	外傷救急医学Ⅰ	②			(30)	(30)					講義		
		HQ031	外傷救急医学Ⅱ	②			(30)	(30)							
環境障害・急性中毒学	HQ032	環境障害・急性中毒学	①					(15)	(15)			実験			
臨地実習	HQ033	救急救命処置実習Ⅰ	②	(90)	(90)										
	HQ034	救急救命処置実習Ⅱ	②	(90)	(90)										
	HQ063	救急救命処置実習Ⅲ	④			(180)	(180)								
	HQ064	救急救命処置実習Ⅳ	④			(180)	(180)								

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門 分野	臨地 実習	HQ037	救急救命高度実習Ⅰ	②					(90)	(90)			実習	
		HQ038	救急救命高度実習Ⅱ	②					(90)	(90)				
		HQ039	救急救命総合実習	2							(90)	(90)		
		HQ040	応急手当実習Ⅰ	①			(45)	(45)						
		HQ041	応急手当実習Ⅱ	①			(45)	(45)						
		HQ042	救急システム実習Ⅰ	①	(45)	(45)								
		HQ043	救急システム実習Ⅱ	①	(45)	(45)								
		HQ044	救急システム実習Ⅲ	①					(45)	(45)				
		HQ065	救急システム実習Ⅳ	④					(180)	(180)				
		HQ066	臨床救急実践演習・実習	②					(90)	(90)			演習	
		HQ046	国内救急救命事情	①			(45)	(45)					実習	
		HQ047	国際救急救命学	①			(45)	(45)					実習	
	卒業 研究	HQ048	卒業研究Ⅰ	②					(60)	(60)			演習	
		HQ049	卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)		
専門 総合 分野	総合 技術	HQ050	救急救命学Ⅰ	②					(30)	(30)			講義	
		HQ051	救急救命学Ⅱ	②					(30)	(30)				
		HQ052	救急救命学Ⅲ	2							(30)	(30)		
		HQ067	救急救命学Ⅳ	4							(60)	(60)		
		HQ054	救急救命総合学	2							(30)	(30)		
		HQ055	教養総合学Ⅰ	②			(30)	(30)						
		HQ056	教養総合学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		HQ057	教養総合学Ⅲ	②					(30)	(30)				
		HQ058	教養総合学Ⅳ	②					(30)	(30)				
		HQ059	教養総合学Ⅴ	②							(30)	(30)		

救急救命学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	「生物学」を修得すること
専門教育科目	1年次配当科目のうち、必修科目の中から「ライフサイエンス論Ⅰ」、「ライフサイエンス論Ⅱ」、「人体構造生理学Ⅰ」、「人体構造生理学Ⅱ」、「人体構造生理学実習」、「生化学」、「病院前救急医療概論」、「救急救命処置概論」、「救急救命処置実習Ⅰ」、「救急救命処置実習Ⅱ」、「救急システム実習Ⅰ」、「救急システム実習Ⅱ」を含め18単位以上を修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1・2年次配当科目のうち、必修科目の中から「病理学」、「公衆衛生学」、「救急症候・病態生理学Ⅰ」、「救急症候・病態生理学Ⅱ」、「臨床病態学Ⅰ」、「臨床病態学Ⅱ」、「救急現場活動学」、「小児科学」、「産婦人科学」、「外傷救急医学Ⅰ」、「外傷救急医学Ⅱ」、「救急救命処置実習Ⅲ」、「救急救命処置実習Ⅳ」、「教養総合学Ⅰ」、「教養総合学Ⅱ」および選択必修科目1単位を含め50単位以上を修得すること

第4年次

スタンダード科目	必修科目15単位修得すること
オプション科目	「日本語表現法」、「コミュニケーション論」を含め、計10単位以上を修得すること
専門教育科目	1～3年次配当科目のうち、必修科目の中から「薬理学」、「救急検査概論」、「特定行為処置論」、「精神医学」、「環境障害・急性中毒学」、「救急救命高度実習Ⅰ」、「救急救命高度実習Ⅱ」、「救急システム実習Ⅲ」、「救急システム実習Ⅳ」、「臨床救急実践演習・実習」を含め80単位以上を修得すること

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得していなければならない。

A欄	B欄
救急救命処置実習Ⅱ（1年次）	ライフサイエンス論Ⅰ、ライフサイエンス論Ⅱ、人体構造生理学Ⅰ、病院前救急医療概論、救急救命処置実習Ⅰ
救急救命処置実習Ⅲ（2年次）	人体構造生理学Ⅱ、人体構造生理学実習、生化学、救急救命処置概論、救急救命処置実習Ⅱ
救急救命処置実習Ⅳ（2年次）	病理学、救急症候・病態生理学Ⅰ、臨床病態学Ⅰ、小児科学、産婦人科学、外傷救急医学Ⅰ、救急救命処置実習Ⅲ
救急救命高度実習Ⅰ（3年次）	救急症候・病態生理学Ⅱ、臨床病態学Ⅱ、救急現場活動学、外傷救急医学Ⅱ、救急救命処置実習Ⅳ
救急システム実習Ⅲ、救急システム実習Ⅳ、救急救命高度実習Ⅱ（3年次）	薬理学、救急検査概論、公衆衛生学、特定行為処置論、精神医学、環境障害・急性中毒学、救急救命高度実習Ⅰ、臨床救急実践演習・実習
救急救命総合学（4年次）	救急救命総合実習、救急救命学Ⅲ
救急救命学Ⅳ（4年次）	救急救命学Ⅲ

救急救命士国家試験の受験資格について

救急救命学科の者で、上記試験の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

授 業 科 目 名	単位数
ライフサイエンス論Ⅰ	①
ライフサイエンス論Ⅱ	①
人体構造生理学Ⅰ	②
人体構造生理学Ⅱ	②
人体構造生理学実習	①
病理学	①
生化学	①
薬理学	①
救急検査概論	①
公衆衛生学	①
病院前救急医療概論	①
救急救命処置概論	②
救急症候・病態生理学Ⅰ	②
救急症候・病態生理学Ⅱ	②
臨床病態学Ⅰ	②
臨床病態学Ⅱ	②
救急現場活動学	②
特定行為処置論	②
小児科学	②
産婦人科学	①
精神医学	①
外傷救急医学Ⅰ	②
外傷救急医学Ⅱ	②
環境障害・急性中毒学	①
救急救命処置実習Ⅰ	②
救急救命処置実習Ⅱ	②
救急救命処置実習Ⅲ	④
救急救命処置実習Ⅳ	④
救急救命高度実習Ⅰ	②
救急救命高度実習Ⅱ	②
救急救命総合実習	2
応急手当実習Ⅰ	①
応急手当実習Ⅱ	①
救急システム実習Ⅰ	①
救急システム実習Ⅱ	①
救急システム実習Ⅲ	①
救急システム実習Ⅳ	④
臨床救急実践演習・実習	②
救急救命総合学	2

総合リハビリテーション学部

卒業に必要な単位数

総合リハビリテーション学部

学科・専攻		リハビリテーション学科							
		理学療法学専攻		作業療法学専攻		言語聴覚療法学専攻		義肢装具学専攻	
科目区分		必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択
スタンダード科目		15	—	15	—	15	—	15	—
オプション科目		—	8	—	4	—	2	—	4
専門教育科目	基礎分野	—		—		5	—	—	
	専門基礎分野	35	1*1	35	3*2	39	3*3	37	5*4
	専門分野	61		65		60		62	
	専門総合分野	4		2		—		1	
	計	100	1	102	3	104	3	100	5
		101単位以上		105単位以上		107単位以上		105単位以上	
卒業必要単位数		115	9	117	7	119	5	115	9
		124単位以上		124単位以上		124単位以上		124単位以上	

リハビリテーション学科

①理学療法学専攻

* 1：『専門基礎分野』、『専門分野』、『専門総合分野』または以下の専攻の科目の中から1単位以上を修得すること。

専攻名	科目名
作業療法学専攻	介護予防方法論、就労支援技術学
言語聴覚療法学専攻	言語聴覚障害学概論Ⅰ、言語聴覚障害学概論Ⅱ、嚥下系障害学概論Ⅰ
義肢装具学専攻	臨床心理学、車いす論、福祉用具支援論

②作業療法学専攻

* 2：『専門基礎分野』、『専門分野』、『専門総合分野』または以下の専攻の科目の中から3単位以上を修得すること。

専攻名	科目名
理学療法学専攻	物理療法学、運動療法学、臨床運動学、理学療法管理運営学
言語聴覚療法学専攻	言語聴覚障害学概論Ⅰ、言語聴覚障害学概論Ⅱ、嚥下系障害学概論Ⅰ
義肢装具学専攻	臨床心理学、車いす論、福祉用具支援論

③言語聴覚療法学専攻

* 3：『専門基礎分野』または以下の専攻の科目の中から 3 単位以上を修得すること。

専攻名	科目名
理学療法学専攻	物理療法学、運動療法学、臨床運動学、理学療法管理運営学
作業療法学専攻	介護予防方法論、就労支援技術学
義肢装具学専攻	臨床心理学、車いす論、福祉用具支援論

④義肢装具学専攻

* 4：『専門基礎分野』、『専門分野』、『専門総合分野』または以下の専攻の科目の中から 5 単位以上を修得すること。

専攻名	科目名
理学療法学専攻	物理療法学、運動療法学、臨床運動学、理学療法管理運営学
作業療法学専攻	介護予防方法論、就労支援技術学
言語聴覚療法学専攻	言語聴覚障害学概論Ⅰ、言語聴覚障害学概論Ⅱ、嚥下系障害学概論Ⅰ

授 業 科 目 等 一 覧

総合リハビリテーション学部

1. スタンダード科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	Z2010	アカデミックリテラシー	①	30								演習	
	Z2020	チュートリアル	①	30									
	Z2030	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	Z2040	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	Z2050	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2060	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2070	地域創生と危機管理	①	(30)	(30)							講義	
	Z2281	情報リテラシー	①	30								演習	
	Z2090	データサイエンスⅠ	①	30									
	Z2100	英語コミュニケーションⅠ	①	30									
	Z2110	英語コミュニケーションⅡ	①		30								
	Z2120	英語リーディングⅠ	①	30									
	Z2130	英語リーディングⅡ	①		30								
	Z2140	スポーツ学	①	(15)	(15)							講義	
	Z2150	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)							実習	

2. オプション科目

注 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	グローバル	Z2001	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2011	中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2021	ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2031	ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2041	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と文化	Z0101	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0111	文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0121	心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0141	芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0151	文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z0181	法学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0191	経済学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0201	歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
Z0211		政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	人間と自然	Z0231	統計学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0251	数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0241	数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0261	物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0281	化学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0301	生物学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2061	科学実験 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		Z2071	科学実験 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z0131	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
	Z0161	コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					
オプション科目（アドバンスド）	グローバル	Z2081	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2091	英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0441	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2101	グローバル化と人間 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2111	グローバル化と人間 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2121	データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2291	データサイエンスⅢ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2141	プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健体育	Z2151	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実習	
	人間と文化	Z2161	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2171	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2181	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2191	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z2201	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2211	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z2231	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

【留学生特例科目】

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション	人間と 社会	Z2241	日本事情 a	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2251	日本事情 b	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	グローバル	Z2261	日本語 I	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2271	日本語 II	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

〔注〕 留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、つぎに掲げるもので代えることができる。
ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

- 1 オプション科目（ベーシック）の人間と社会の2単位までを「日本事情 a」または「日本事情 b」の単位数
- 2 オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

3. 専門教育科目

イ. リハビリテーション学科

① 理学療法学専攻

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授 業 区 分	備 考	
					1年次		2年次		3年次		4年次				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	BP002	解剖学Ⅰ	②	(30)	(30)							講義		
		BP003	解剖学Ⅱ	②	(30)	(30)									
		BP004	解剖学実習	①	(45)	(45)								実験	
		BP005	生理学Ⅰ	②	(30)	(30)								講義	
		BP006	生理学Ⅱ	②			(30)	(30)						講義	
		BP074	生理学実習	②			(60)	(60)						実験	
		BP008	身体運動学Ⅰ	①	(30)	(30)								講義	
		BP009	身体運動学Ⅱ	①			(30)	(30)						講義	
		BP075	身体運動学実習	②			(60)	(60)						実験	
		BP076	人間発達学	①	(30)	(30)									
	疾病と回復過程の成り立ち	BP001	生命倫理	②	(30)	(30)							講義		
		BP012	医学概論	②	(30)	(30)									
		BP077	リハビリテーション心理学	①			(30)	(30)							
		BP078	内科学Ⅰ	①			(30)	(30)							
		BP079	内科学Ⅱ	①			(30)	(30)							
		BP080	整形外科Ⅰ	①			(30)	(30)							
		BP081	整形外科Ⅱ	①			(30)	(30)							
		BP082	精神医学	①			(30)	(30)							
		BP017	脳神経学	②			(30)	(30)							
		BP083	加齢医学	①					(15)	(15)					
	BP019	病態生理学	②					(30)	(30)						
福祉の保健医療とリハビリテーション	BP084	リハビリテーション医学	②	(30)	(30)										
	BP085	公衆衛生学	②	(30)	(30)										
専門分野	基礎理学療法学	BP086	理学療法概論	①	(30)	(30)									
		BP025	理学療法研究法	①							(30)	(30)			
		B0062	基本動作介助法	①			(15)	(15)						演習	
		B0029	臨床運動学	①					(30)	(30)				講義	
		BP087	臨床運動学実習	②					(60)	(60)				実験	
	理学療法評価学	BP031	理学療法評価学概論	①			(30)	(30)						講義	
		BP088	運動機能障害評価学実習Ⅰ	②			(60)	(60)						実験	
		BP089	運動機能障害評価学実習Ⅱ	②			(60)	(60)						実験	
		BP090	神経系理学療法評価学演習	①			(30)	(30)						演習	
		BP035	生活活動評価学	①			(30)	(30)						講義	
BP091	内部系理学療法評価学	①			(30)	(30)						講義			

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	理学療法治療学	BP037	運動療法学	①			(30)	(30)					講義	
		BP038	運動療法実習	①			(45)	(45)					実験	
		BP039	物理療法学	①			(30)	(30)					講義	
		BP040	物理療法実習	①					(45)	(45)			実験	
		BP041	義肢・装具学	①					(30)	(30)			講義	
		BP049	運動器理学療法治療学概論	①					(30)	(30)				
		BP092	運動器理学療法治療学実習	②					(60)	(60)			実験	
		BP051	スポーツ理学療法学	①					(30)	(30)				
		BP053	中枢神経系理学療法治療学概論Ⅰ	①					(30)	(30)			講義	
		BP054	中枢神経系理学療法治療学概論Ⅱ	①					(30)	(30)				
		BP093	中枢神経系理学療法治療学実習	②					(60)	(60)			実験	
		BP056	発達障害理学療法学	①					(30)	(30)				
		BP057	内部障害理学療法治療学概論Ⅰ	①					(30)	(30)			講義	
		BP058	内部障害理学療法治療学概論Ⅱ	①					(30)	(30)				
		BP094	内部障害理学療法治療学実習	②					(60)	(60)			実験	
		BP060	生活支援系理学療法学概論	①					(30)	(30)			講義	
		BP095	生活支援系理学療法学実習	②					(60)	(60)			実験	
		BP096	スポーツ理学療法演習	1							(15)	(15)	演習	
		BP097	高次機能障害理学療法学演習	1							(15)	(15)		
		BP098	Women's/Men's health理学療法演習	1							(15)	(15)		
		BP099	運動器疼痛理学療法演習	1							(15)	(15)		
		BP100	介護予防理学療法演習	1							(15)	(15)		
	地域療法学	BP101	ヘルスプロモーション論	①			(15)	(15)					講義	
		BP063	地域理学療法学	①					(30)	(30)				
		BP064	地域在宅理学療法学演習	①							(30)	(30)	演習	
	理学療法管理学	BP102	理学療法演習	②							(30)	(30)	演習	
		BP103	理学療法管理運営学	①							(30)	(30)	講義	
	臨床実習	BP066	臨床見学実習	①	(45)	(45)							実験	
		BP067	臨床評価実習Ⅰ	②			(90)	(90)						
		BP068	臨床評価実習Ⅱ	⑥					(270)	(270)				
		BP069	総合臨床実習	⑩							(450)	(450)		
		BP070	地域理学療法実習	①							(45)	(45)		
専門分野 総合	総合技術	BP071	卒業研究	④							(120)	演習		

リハビリテーション学科 理学療法学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	—

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1、2年次開講の必修科目49単位のうち下記の科目を含め45単位以上を修得すること 「解剖学Ⅰ」、「解剖学Ⅱ」、「解剖学実習」、「生理学Ⅰ」、「生理学Ⅱ」、「生理学実習」、「身体運動学Ⅰ」、「身体運動学Ⅱ」、「身体運動学実習」、「運動療法学」、「運動療法実習」、「物理療法学」、「理学療法評価学概論」、「運動機能障害評価学実習Ⅰ」、「運動機能障害評価学実習Ⅱ」、「神経系理学療法評価学演習」、「生活活動評価学」、「内部系理学療法評価学」、「臨床見学実習」

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次開講科目のすべての必修科目を修得すること

〔先修科目〕

Ⅰ A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A 欄	B 欄
臨床評価実習Ⅰ（2年次）	1、2年次開講の必修科目49単位のうち以下の科目を含め45単位以上を修得すること。 「解剖学Ⅰ」、「解剖学Ⅱ」、「解剖学実習」、「生理学Ⅰ」、「生理学Ⅱ」、「生理学実習」、「身体運動学Ⅰ」、「身体運動学Ⅱ」、「身体運動学実習」、「運動療法学」、「運動療法実習」、「物理療法学」、「理学療法評価学概論」、「運動機能障害評価学実習Ⅰ」、「運動機能障害評価学実習Ⅱ」、「神経系理学療法評価学演習」、「生活活動評価学」、「内部系理学療法評価学」、「臨床見学実習」
臨床評価実習Ⅱ（3年次）	臨床評価実習Ⅰ
総合臨床実習（4年次）	臨床評価実習Ⅱ

② 作業療法学専攻

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	B0001	解剖学Ⅰ	②	(30)	(30)							講義	
		B0002	解剖学Ⅱ	②	(30)	(30)								
		B0003	解剖学実習	①	(45)	(45)							実験・実習	
		B0004	生理学Ⅰ	②	(30)	(30)							講義	
		B0005	生理学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		B0006	生理学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		B0007	運動学	②	(30)	(30)							講義	
		B0008	運動学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		B0009	人間発達学	②	(30)	(30)							講義	
疾病及び回復過程の成り立ちの促進	B0010	医学概論	②	(30)	(30)									
	B0063	内科学Ⅰ	①			(30)	(30)							
	B0064	内科学Ⅱ	①			(30)	(30)							
	B0012	整形外科学	②			(30)	(30)							
	B0013	精神医学	②			(30)	(30)							
	B0014	脳神経学	②			(30)	(30)							
	B0015	加齢医学	②					(30)	(30)					
	B0016	病態生理学	②					(30)	(30)					
保健医療福祉とリハビリテーションの理念	B0065	リハビリテーション医学	②	(30)	(30)									
	B0018	生命倫理	②	(30)	(30)									
	B0019	発達障害学	②			(30)	(30)							
	B0066	リハビリテーション心理学	1	(30)	(30)									
専門分野	基礎作業療法学	B0021	作業療法概論	①	(30)	(30)							実験・実習	
		B0022	作業療法研究法	①					(30)	(30)				
		B0023	作業学	①	(30)	(30)								
		B0024	作業学実習	①	(45)	(45)								
		B0067	作業療法理論	①			(30)	(30)					講義	
	作業療法管理学	B0062	作業療法管理学	②			(30)	(30)						
	作業療法評価学	B0026	作業療法評価学総論	①			(30)	(30)					実験・実習	
		B0027	神経系機能能力評価学	①			(30)	(30)						
		B0028	神経系機能能力評価学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		B0029	運動系機能能力評価学	①			(30)	(30)					講義	
		B0030	運動系機能能力評価学実習	①			(45)	(45)					実験・実習	
		B0031	精神・認知機能能力評価学	①			(30)	(30)						
	作業療法治療学	B0032	作業療法治療学総論	②			(30)	(30)						講義
		B0033	内部障害作業療法学	②					(30)	(30)			演習	
		B0034	内部障害作業療法学演習	①					(30)	(30)				
B0035		脳血管障害作業療法学	①					(30)	(30)			講義		
B0036		脳血管障害作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習		
B0037		運動器障害作業療法学	①					(30)	(30)			講義		
B0038		運動器障害作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習		

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専 門 分 野	作業療法治療学	B0039	老年期作業療法学	①					(30)	(30)			講義	
		B0040	老年期作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習	
		B0041	発達障害作業療法学	①					(30)	(30)			講義	
		B0042	発達障害作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習	
		B0043	精神障害作業療法学	①					(30)	(30)			講義	
		B0044	精神障害作業療法学演習	①					(30)	(30)			演習	
		B0045	義肢装具学概論	②					(30)	(30)			講義	
		B0046	日常生活活動学	①			(30)	(30)					講義	
	B0047	日常生活活動学実習	①			(45)	(45)					演習		
	地域作業療法学	B0048	地域作業療法学	①					(30)	(30)			講義	
		B0049	公衆衛生学	1	(30)	(30)								
		B0050	ヘルスプロモーション論	2			(30)	(30)						
		B0068	介護予防方法論	①			(30)	(30)						
		B0069	福祉住環境コーディネート論	①			(30)	(30)						
		B0053	就労支援技術学	①					(30)	(30)				
	臨床実習	B0054	地域リハビリテーション実習	①	(45)	(45)							演習	
		B0055	見学実習	②			(90)	(90)						
		B0070	評価実習	④					(180)	(180)				
		B0057	総合臨床実習	⑱							(810)	(810)		
		B0058	卒業研究	④							120			
専 門 総 合 分 野	総合技術	B0059	作業療法学演習Ⅰ	1			(30)	(30)					演習	
		B0060	作業療法学演習Ⅱ	①					(30)	(30)				
		B0061	作業療法学演習Ⅲ	①							(30)	(30)		

リハビリテーション学科 作業療法学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	「地域リハビリテーション実習」を修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	「見学実習」を修得すること

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	「評価実習」を修得すること

〔先修科目〕

I A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A 欄	B 欄
見学実習（2年次）	作業療法概論
	リハビリテーション医学
	地域リハビリテーション実習
評価実習（3年次）	作業療法評価学総論
	神経系機能能力評価学実習
	運動系機能能力評価学実習
	精神・認知機能能力評価学
	見学実習
	解剖学Ⅰ
総合臨床実習（4年次）	1～3年次開講の全ての専門教育科目の単位を修得していること。

③ 言語聴覚療法学専攻

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

注2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎 分野	療法の 言語聴覚 の基礎	BS066	コミュニケーション論演習	②			(30)	(30)					演習	
		BS067	リハビリテーション栄養学	①			(15)	(15)						
		BS068	加齢医学	②					(30)	(30)				
専門 基礎 分野	人体のしくみ・ 疾病と治療	BS001	医学概論	②	(30)	(30)							講義	
		BS069	解剖学Ⅰ	①	(30)	(30)								
		BS070	解剖学Ⅱ	①	(30)	(30)								
		BS071	生理学Ⅰ	②	(30)	(30)								
		BS072	生理学Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BS005	病態生理学(病理学含む)	②					(30)	(30)				
		BS073	人間発達学	1	(30)	(30)								
		BS074	公衆衛生学	2	(30)	(30)								
		BS075	内科学	①			(30)	(30)						
		BS076	小児科学	①			(30)	(30)						
		BS077	精神医学	①			(30)	(30)						
		BS078	リハビリテーション医学	②	(30)	(30)								
		BS079	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	①			(30)	(30)						
		BS080	脳神経学	②			(30)	(30)						
		BS015	形成外科学	①			(30)	(30)						
		BS081	歯科口腔外科学	①			(15)	(15)						
		BS082	音声聴覚医学	①	(30)	(30)								
		心の働き	BS024	臨床心理学	②	(30)	(30)							
	BS083		生涯発達心理学	②	(30)	(30)								
	BS026		学習心理学	②			(30)	(30)						
	BS084		認知心理学（心理測定法含む）	②			(30)	(30)						
	BS023		カウンセリング	2					(30)	(30)				
	言語と コミュニ ケーション	BS085	言語学	②	(30)	(30)								
		BS086	音声学	②	(30)	(30)								
		BS087	言語発達学	②	(30)	(30)								
		BS088	音響学	②			(30)	(30)						
		BS089	拡大・代替コミュニケーション論	①							(30)	(30)		
社会保 障、教 育とリ ハビリ テーシ ョン	BS090	社会保障制度論	①					(30)	(30)					
	BS091	生活環境科学	1					(30)	(30)					
	BS035	ヘルスプロモーション論	2			(30)	(30)							
専門 分野	療法の 言語聴 覚学	BS092	地域言語聴覚療法学	②					(30)	(30)			演習	
		BS093	言語聴覚障害学概論Ⅰ	①	(15)	(15)								
	総論 障害学	BS094	言語聴覚障害学概論Ⅱ	①	(15)	(15)								
		BS042	認知系障害学概論Ⅰ	②			(30)	(30)						
	BS043	認知系障害学概論Ⅱ	②			(30)	(30)							
	脳機能 障害学 失語・ 高次	BS044	認知系障害学演習Ⅰ	①					(30)	(30)				
		BS045	認知系障害学演習Ⅱ	①					(30)	(30)				

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野	言語障害学 言語発達	BS038	発達系障害学概論Ⅰ	②			(30)	(30)					講義	
		BS039	発達系障害学概論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BS040	発達系障害学演習Ⅰ	①					(30)	(30)			演習	
		BS041	発達系障害学演習Ⅱ	①					(30)	(30)				
	摂食嚥下障害学 発声発語	BS046	発声発語系障害学概論Ⅰ	②			(30)	(30)					講義	
		BS047	発声発語系障害学概論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BS048	発声発語系障害学演習	①					(30)	(30)			演習	
		BS050	嚥下系障害学概論Ⅰ	②			(30)	(30)						講義
		BS051	嚥下系障害学概論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BS052	嚥下系障害学演習	①					(30)	(30)			演習	
	聴覚障害学	BS053	聴覚系障害学概論Ⅰ	②			(30)	(30)					講義	
		BS054	聴覚系障害学概論Ⅱ	②			(30)	(30)						
		BS055	聴覚系障害学演習Ⅰ	①					(30)	(30)			演習	
		BS056	聴覚系障害学演習Ⅱ	②					(30)	(30)				
	言語聴覚療法管理 言語聴覚	BS095	言語聴覚療法管理学	②					(30)	(30)			講義	
	臨床実習	BS096	臨床実習Ⅰ	②			(90)	(90)					実習	
		BS058	臨床実習Ⅱ	④					(180)	(180)				
		BS097	臨床実習Ⅲ	⑧							(360)	(360)		
		BS098	臨床実習Ⅳ	①							(45)	(45)		
	総合技術	BS099	言語聴覚障害学特別講義Ⅰ	②							(30)	(30)	講義	
		BS100	言語聴覚障害学特別講義Ⅱ	②							(30)	(30)		
		BS101	言語聴覚学演習	②							(30)	(30)	演習	
		BS062	卒業研究	④								120		実習

リハビリテーション学科 言語聴覚療法学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	1年次開講科目のうち、「言語聴覚障害学概論Ⅰ」、「言語聴覚障害学概論Ⅱ」を含め必修科目15単位以上を修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1、2年次開講科目のうち、「臨床実習Ⅰ」を含め必修科目50単位以上を修得すること

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次開講科目のうち、「臨床実習Ⅱ」を含め必修科目80単位以上を修得すること

〔先修科目〕

Ⅰ A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A 欄	B 欄
臨床実習Ⅰ（2年次）	言語聴覚障害学概論Ⅰ（同時履修不可）
	言語聴覚障害学概論Ⅱ（同時履修不可）
臨床実習Ⅱ（3年次）	臨床実習Ⅰ（同時履修不可）
臨床実習Ⅲ（4年次）	臨床実習Ⅱ（同時履修不可）

④ 義肢装具学専攻

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	人体の構造と機能 及び心身の発達	GP075	解剖学Ⅰ	①	(30)	(30)							講義	
		GP076	解剖学Ⅱ	①	(30)	(30)								
		GP077	解剖学演習	②	(30)	(30)							演習	
		GP078	機能解剖学	①			(30)	(30)						
		GP079	リハビリテーション運動学	①	(30)	(30)								
		GP080	内科学概論	①					(30)	(30)				
		GP081	臨床心理学	②	(30)	(30)								
		GP082	医学概論	②			(30)	(30)						
		GP083	生理学	①			(30)	(30)						
		GP084	人間発達学	①					(30)	(30)				
	疾病及び回復過程の促進 と障害の成り立ち	GP085	公衆衛生学	①	(30)	(30)							講義	
		GP086	リハビリテーション整形外科Ⅰ	①			(30)	(30)						
		GP087	リハビリテーション整形外科Ⅱ	①			(30)	(30)						
		GP088	リハビリテーション脳神経学	②			(30)	(30)						
		GP013	社会参加と高齢者の福祉	②					(30)	(30)				
		GP089	生命倫理	②			(30)	(30)						
		GP090	福祉住環境学	①					(30)	(30)				
	保健医療福祉と リハビリテーションの 理念	GP091	リハビリテーション医学	①	(30)	(30)								
		GP019	関係法規	①					(30)	(30)				
		GP092	作業療法概論	①			(30)	(30)						
		GP093	理学療法概論	①			(30)	(30)						
	義肢装具学 における工学	GP020	図学・製図学	①	(30)	(30)								
		GP021	機構学	①			(30)	(30)						
		GP024	制御工学	①			(30)	(30)						
		GP030	統計学演習	①			(30)	(30)					演習	
		GP094	リハビリテーション工学	②					(30)	(30)			講義	
		GP095	義肢装具生体力学	②					(30)	(30)			実習	
		GP096	義肢装具生体力学実習	②					(60)	(60)				
専門分野	基礎義肢装具学	GP031	義肢装具学概論	②	(30)	(30)						講義		
		GP097	義肢装具基礎工作実習	①	(30)	(30)						実習		
		GP034	義肢装具材料学	②	(30)	(30)						講義		
		GP035	義肢装具材料力学	②			(30)	(30)						
		GP098	装具基礎工作論	①	(30)	(30)						実習		
		GP099	装具基礎工作実習	④	(120)	(120)								
		GP100	義肢基礎工作論	①	(30)	(30)						講義		
		GP101	義肢基礎工作実習	④	(120)	(120)						実習		

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授 業 区 分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専 門 分 野	義肢学	GP044	義肢Ⅰ（下腿義足）	①			(30)	(30)					講義	
		GP102	義肢Ⅰ実習（下腿義足）	③			(135)	(135)					実習	
		GP047	義肢Ⅱ（義手）	①					(30)	(30)			講義	
		GP103	義肢Ⅱ実習（義手）	②					(60)	(60)			実習	
		GP050	義肢Ⅲ（大腿義足）	①					(30)	(30)			講義	
		GP104	義肢Ⅲ実習（大腿義足）	③					(135)	(135)			実習	
		GP105	義肢Ⅳ（特殊義肢）	①							(15)	(15)	講義	
	装具学	GP055	装具Ⅰ（体幹装具）	①			(30)	(30)						
		GP106	装具Ⅰ実習（体幹装具）	③			(135)	(135)					実習	
		GP107	装具Ⅱ（靴型装具）	①			(30)	(30)					講義	
		GP108	装具Ⅱ実習（靴型装具）	②			(60)	(60)					実習	
		GP109	装具Ⅲ（下肢装具）	①					(30)	(30)			講義	
		GP110	装具Ⅲ実習（下肢装具）	③					(135)	(135)			実習	
		GP111	装具Ⅳ（上肢装具）	①					(30)	(30)			講義	
	福祉用具学	GP112	装具Ⅳ実習（上肢装具）	④					(120)	(120)			実習	
		GP113	車いす論	①			(30)	(30)						
GP114		福祉用具支援論	①			(30)	(30)					講義		
臨床実習	GP115	座位保持装置論	①					(30)	(30)					
	GP070	臨床実習Ⅱ	④					(180)	(180)			実習		
	GP071	臨床実習Ⅲ	⑥							(270)	(270)			
	GP072	卒業研究	④							(120)		演習		
専 門 総 合 分 野	総合技術	GP073	義肢装具学演習	①						(30)	(30)			
		GP069	臨床実習Ⅰ	1			(45)	(45)					実習	
		GP116	基礎経営学	1			(30)	(30)					講義	
		GP117	Digital Brace Manufacturing (DBM)	1			(30)	(30)					演習	
		GP118	Digital Feature Fitting (DFF)	1			(30)	(30)						
		GP119	膝継手学	1					(30)	(30)			講義	
		GP120	キャリアセミナー	1					(15)	(15)			演習	
		GP121	スポーツ用具学	1					(30)	(30)				
		GP122	特殊補装具学（エピソード）	1					(30)	(30)			講義	
		GP123	臨床装具学	1							(30)	(30)		

リハビリテーション学科 義肢装具学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	1年次開講科目のうち、「義肢装具基礎工作実習」を含め必修科目を20単位以上修得すること

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1、2年次開講科目のうち、「義肢Ⅰ実習（下腿義足）」、「装具Ⅰ実習（体幹装具）」、「装具Ⅱ実習（靴型装具）」を含め必修科目を50単位以上修得すること

第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次開講科目のうち、「義肢Ⅰ（下腿義足）」、「装具Ⅰ（体幹装具）」、「義肢Ⅱ実習（義手）」、「義肢Ⅲ実習（大腿義足）」、「装具Ⅲ実習（下肢装具）」、「装具Ⅳ実習（上肢装具）」を含め必修科目を80単位以上修得すること

〔先修科目〕

Ⅰ A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A 欄	B 欄
臨床実習Ⅱ（3年次）	解剖学Ⅰ
	解剖学Ⅱ
	リハビリテーション整形外科学Ⅰ
	リハビリテーション整形外科学Ⅱ
	機能解剖学
	リハビリテーション脳神経学
	義肢Ⅰ（下腿義足）
臨床実習Ⅲ（4年次）	装具Ⅰ（体幹装具）
	臨床実習Ⅱ（同時履修不可）

卒業に必要な単位数

健康科学部

学科	心理学科		
科目区分	必修	選択	その他
スタンダード科目	15	—	—
オプション科目	—	15 ^{*1}	10 ^{*3}
専門教育科目	22	62 ^{*2}	
卒業必要単位数	37	77	10
	124単位以上		

学科・専攻		医療経営学科			社会学科		
					社会福祉学専攻		
科目区分		必修	選択	その他	必修	選択	その他
スタンダード科目		15	—	—	15	—	—
オプション科目		4	4	10*1	—	8	10*1
専門教育科目	専門基礎科目	21	59		4	41	
	専門科目	11			46		
	計	32	59		50	41	
		91単位以上			91単位以上		
卒業必要単位数		51	63	10	65	49	10
		124単位以上			124単位以上		

心理学科

- * 1 オプション科目（ベーシック・アドバンスド）の科目区分『グローバル』から2単位、『情報学』から1単位を含む15単位以上を修得すること。
- * 2 専門教育科目の科目区分『プログラム指定科目』から1単位、『学外実習科目』から2単位を含む62単位以上を修得すること。ただし『関連科目』で修得した単位は、その他区分の10単位に含める。
- * 3 オプション科目のうち15単位を超えて修得した単位、所属学科の専門教育科目のうち62単位を超えて修得した単位および『関連科目』で修得した単位、他学科の『専門教育科目』で修得した単位を合計して10単位以上を修得すること。

医療経営学科

- * 1 オプション科目の8単位を超えて修得した単位数、所属学科の専門教育科目の91単位を超えて修得した単位数、または、他学科の専門教育科目の修得した単位数を合計して10単位以上を修得すること。

社会学科

社会福祉学専攻

- * 1 オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から10単位以上を修得すること。

授 業 科 目 等 一 覧

健康科学部

心理学科、医療経営学科、社会学科（社会福祉学専攻）

1. スタンダード科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	Z2010	アカデミックリテラシー	①	30								演習	
	Z2020	チュートリアル	①	30									
	Z2030	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	Z2040	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	Z2050	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2060	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2070	地域創生と危機管理	①	(30)	(30)							講義	
	Z2281	情報リテラシー	①	30								演習	
	Z2090	データサイエンスⅠ	①	30									
	Z2100	英語コミュニケーションⅠ	①	30									
	Z2110	英語コミュニケーションⅡ	①		30								
	Z2120	英語リーディングⅠ	①	30									
	Z2130	英語リーディングⅡ	①		30								
	Z2140	スポーツ学	①	(15)	(15)							講義	
	Z2150	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)							実習	

2. オプション科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	グローバル	Z2001	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2011	中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2021	ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2031	ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2041	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と文化	Z0101	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0111	文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		00516	心理学（社会福祉学専攻）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0121	心理学（心理学科・医療経営学科）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0141	芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z0151	文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0181	法学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0191	経済学（心理学科・社会福祉学専攻）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
Z0191		経済学（医療経営学科）	②	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					
Z0201		歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					
Z0211		政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目 (ベーシック)	人間と自然	Z0231	統計学（心理学科・社会福祉学専攻）	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2031	統計学（医療経営学科）	②	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0251	数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0241	数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0261	物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0281	化学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0301	生物学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2061	科学実験 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
	Z2071	科学実験 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					
	総合	Z0131	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
Z0161		コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					
オプション科目 (アドバンスド)	グローバル	Z2081	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2091	英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0441	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2101	グローバル化と人間 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2111	グローバル化と人間 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2121	データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2291	データサイエンスⅢ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2141	プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健体育	Z2151	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実習	
	人間と文化	Z2161	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2171	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2181	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2191	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z2201	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2211	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z2231	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

【留学生特例科目】

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション	人間と 社会	Z2241	日本事情 a	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2251	日本事情 b	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	グローバル	Z2261	日本語 I	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2271	日本語 II	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

〔注〕 留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、つぎに掲げるもので代えることができる。
ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

1 オプション科目(ベーシック)の人間と社会の2単位までを「日本事情 a」または「日本事情 b」の単位数

2 オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

3. 専門教育科目

イ. 心理学科

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期、もしくはその期間内のいずれかで開講する。

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単位数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門教育科目	学部共通横断科目	XP061	健康科学概論	②	30								講義	
		XP062	スポーツ・エンターテインメント演習	1		15								
	学科必修科目	XP001	日本語基礎演習Ⅰ（話す・聞く）	①	(30)	(30)							演習	
		XP002	日本語基礎演習Ⅱ（読む・書く）	①	(30)	(30)								
		XP063	心理学の学びとキャリアプランニング	①	(15)	(15)								
		XP064	専門基礎演習	①			30							
		XP019	専門演習Ⅰ	②				(60)	(60)					
		XP020	専門演習Ⅱ	②				(60)	(60)					
		XP023	卒業研究Ⅰ	②						(60)	(60)			
		XP024	卒業研究Ⅱ	②						(60)	(60)			
		XP003	心理学概論	②	(30)	(30)							講義	
		XP011	心理学統計法	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP012	心理学研究法A	②			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP016	心理学実験	②			(60)	(60)					実験	
	プログラム指定科目	XP065	臨床心理学とキャリア・プランニング	1			30						演習	
		XP066	子ども・健康支援の心理学とキャリア・プランニング	1			30							
		XP067	ビジネス・社会心理学とキャリア・プランニング	1			30							
	心理学総合科目	XP006	感情・人格心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	
		XP004	学習・言語心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XP007	動物心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP008	知覚・認知心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP009	神経・生理心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP010	色彩心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP013	心理学研究法B	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP014	心理学研究法C	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP021	多変量解析演習	2					(30)	(30)	(30)	(30)	演習	
		XP022	外国書講読	2					(30)	(30)	(30)	(30)	講義	
		XP068	スポーツ心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XP017	心理学応用実験	1			(30)	(30)					実験	
	臨床心理プログラム科目	XP025	臨床心理学概論	2	(30)	(30)	(30)	(30)					講義	
		XP026	心理学的支援法	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP027	公認心理師の職責	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		XP028	心理的アセスメント	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP030	認知行動療法	2					(30)	(30)	(30)	(30)		
		XP069	精神疾患とその治療	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP070	精神保健	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
		XP034	心理演習Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授 業 区 分	備 考	
					1年次		2年次		3年次		4年次				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門教育科目	臨床心理プログラム科目	XP035	心理演習Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			演習		
		XP040	福祉心理学	2					(30)	(30)	(30)	(30)	講義		
		XP043	人体の構造と機能及び疾病	2					(30)	(30)	(30)	(30)			
		XP037	関係行政論	2					(30)	(30)	(30)	(30)			
		XP071	実践臨床心理学	1							(15)	(15)			
	子ども・健康心理プログラム科目	XP005	発達心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
		XP038	健康・医療心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
		XP029	障害者・障害児心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
		XP031	教育・学校心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
		XP041	公衆衛生学	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
		XP042	睡眠改善学	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
		XP072	健康相談活動の理論と方法	2					(30)	(30)	(30)	(30)			
		XP033	学校カウンセリング	2					(30)	(30)	(30)	(30)			
		XP046	高齢者支援演習	2					(30)	(30)	(30)	(30)	演習		
		XP073	子育て支援論	2			(30)	(30)	(30)	(30)			講義		
		XP074	保育心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
		XP075	学校保健	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
		XP076	小児保健学	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
		XP077	小児救急処置演習	2	(60)	(60)	(60)	(60)					演習		
	ビジネス・社会心理プログラム科目	XP047	社会・集団・家族心理学A	2	(30)	(30)	(30)	(30)					講義		
		XP048	社会・集団・家族心理学B	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
		XP039	コミュニティ心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
		XP049	社会調査法概論	2			(30)	(30)							
		XP050	司法・犯罪心理学	2					(30)	(30)	(30)	(30)			
		XP051	消費者心理学	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
		XP052	産業・組織心理学	2					(30)	(30)	(30)	(30)			
		XP078	社会心理調査法実習	2					(60)		(60)		実習		
		XP079	ビジネス・社会活動マナー演習	2			(30)	(30)					演習		
		XP080	環境心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)					講義		
		XP081	心理学と人間工学	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
	学外実習科目	XP036	心理実習	2					(90)		(90)		実習		
		XP082	心理学実践実習	1					(30)		(30)				
		XP058	コミュニケーション実習	2					(60)	(60)	(60)	(60)			
		XP059	メディアコミュニケーション実習	1			(30)		(30)						
		XP056	地域支援実習	1	45										
	関連科目	XP083	ウェルネスビジネス論Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)					講義		
		XP084	ウェルネスビジネス論Ⅱ	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
		XP085	キャリア体験A	1			30						実習		
		XP086	キャリア体験B	1			30								

心理学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	卒業に必要な単位数のうち「チュートリアル」を含め6単位以上を修得
オプション科目	
専門教育科目	

第3年次

スタンダード科目	卒業に必要な単位数のうち50単位以上を修得
オプション科目	
専門教育科目	

第4年次

スタンダード科目	13単位以上を修得
オプション科目	11単位以上を修得
専門教育科目	「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ」を含む必修科目13単位以上および選択科目を含め、計64単位以上を修得

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目の単位を前もって修得していなければならない。

A 欄	B 欄
心理学実践実習（3年次）	ビジネス・社会活動マナー演習
専門演習Ⅱ（3年次）	専門演習Ⅰ
卒業研究Ⅱ（4年次）	卒業研究Ⅰ
心理実習（4年次）	心理演習Ⅱ
心理演習Ⅱ（3年次）	心理演習Ⅰ
心理演習Ⅰ（3年次）	公認心理師の職責

公認心理師国家試験の受験資格について

心理学科の者で、上記国家資格の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目をすべて修得しなければなりません。

修得を要する科目

授 業 科 目 名	単位数
心理学概論	②
学習・言語心理学	2
発達心理学	2
感情・人格心理学	2
知覚・認知心理学	2
神経・生理心理学	2
心理学統計法	②
心理学研究法A	②
心理学研究法C	2
心理学実験	②
臨床心理学概論	2
心理学的支援法	2
公認心理師の職責	2
心理的アセスメント	2
障害者・障害児心理学	2
教育・学校心理学	2
心理演習Ⅰ	2
心理演習Ⅱ	2
心理実習	2
関係行政論	2
健康・医療心理学	2
福祉心理学	2
人体の構造と機能及び疾病	2
精神疾患とその治療	2
社会・集団・家族心理学A	2
社会・集団・家族心理学B	2
司法・犯罪心理学	2
産業・組織心理学	2

○囲み数字の科目は、卒業のための必修科目、それ以外は選択科目

授業を通して取得を支援する資格について

1 認定心理士（卒業時申請）

心理学の専門家として必要な最小限の標準的基礎学力と技能を修得していると認定された者に対して与えられる資格です。資格を取得したい者は、日本心理学会が定めた単位を修得した上で、卒業時に日本心理学会に申請してください。基礎から応用、講義科目から実習科目に至るまで、心理学の科目をバランスよく修得することが求められています。

参照：日本心理学会のホームページ（<https://psych.or.jp/qualification/>）

2 社会調査士（卒業時申請）

調査企画から報告書作成までの社会調査の全過程を学修することにより、基本的な調査方法や分析手法の妥当性、またその問題点を指摘することができる者と認定された者に対して与えられる資格です。資格を取得したい者は、社会調査協会が定めた単位を修得した上で、卒業時に社会調査協会に申請してください。

参照：社会調査協会のホームページ（<http://jasr.or.jp/>）

（※の科目はいずれか一方のみで申請可。それ以外はすべての単位修得が申請には必要）

授 業 科 目 名	
社会調査法概論	多変量解析演習※
心理学研究法 B	心理学研究法 C ※
統計学	社会心理調査法実習
心理学統計法	注：「統計学」はオプション科目

3 睡眠改善インストラクター（受験資格）

睡眠に関する正しい環境と生活習慣をアドバイスする「睡眠改善指導者」として、日本睡眠改善協議会が認定します。受験資格を取得したい者は、以下の授業科目の中から○印の科目と、それ以外に△印の科目から3科目6単位を修得しなければいけません。

授 業 科 目 名			単位数	授 業 科 目 名			単位数
睡眠改善学	○	2		神経・生理心理学	△	2	
地域支援実習	△	1		精神疾患とその治療	△	2	
健康・医療心理学	△	2		心理学研究法 A	△	2	
心理学実験	△	2					

4 准学校心理士（4 年次申請）

子どもの学校生活上の問題に対して、心理教育的援助サービスを行う学校心理士に準ずる資格です。資格を取得したい者は、以下の授業科目の単位修得は必要となります。

参照：日本学校心理士会のホームページ（<https://www.gakkoushinrishi.jp/>）

授 業 科 目 名			
教育・学校心理学	2	福祉心理学	2
発達心理学	2	心理的アセスメント	2
障害者・障害児心理学	2	心理学的支援法	2

5 任用資格について

「児童指導員」、「心理判定員・児童心理司」、「社会福祉主事」等の任用資格については、卒業後に関連する職業に就いた場合に名乗ることができます。また、社会福祉主事は別途取得が必要な単位が定められています。

ロ. 医療経営学科

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考		
					1年次		2年次		3年次		4年次					
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 科 目	XM001	経営学入門	②	(30)	(30)							講義			
		XM002	医療制度論	②	(30)	(30)										
		XM003	社会保障論	②	(30)	(30)										
		XM004	医学・医療概論	②	(30)	(30)										
		XM005	医療関連法規	②			(30)	(30)								
		XM006	医学用語概論	②			(30)	(30)								
		XM007	情報システム学入門	②	(30)	(30)										
		XM008	病院管理学	②	(30)	(30)										
		XM088	ひろしま学	②	(30)	(30)										
		XM089	健康科学概論	②	30											
	XM009	救急処置演習	①	(30)	(30)								演習			
	専 門 科 目		XM010	経営組織論	2	(30)	(30)							講義		
			XM011	医療と経営組織	2			(30)	(30)							
			XM012	人的資源管理論	2			(30)	(30)							
			XM013	医療と人的資源管理	2			(30)	(30)							
			XM090	組織行動論	2			(30)	(30)							
			XM091	ビジネスリーダーシップ論	2			(30)	(30)							
			XM092	ウェルビーイング論	2					(30)	(30)					
			XM093	ダイバーシティ&インクルージョン	2					(30)	(30)					
			XM014	非営利組織経営論	2				(30)	(30)						
			XM015	経営基礎数学	2	(30)	(30)									
			XM016	経営科学	2			(30)	(30)							
			XM017	生産管理論	2			(30)	(30)							
			XM018	医療経営科学	2					(30)	(30)					
			XM019	品質マネジメント論	2					(30)	(30)					
			XM020	医療機器と物品管理	2					(30)	(30)					
			XM021	医療施設建築計画論	2					(30)	(30)					
			XM022	医療福祉ユニバーサルデザイン	2					(30)	(30)					
			XM094	グローバル経営論	2					(30)	(30)					
			XM023	簿記論	2	(30)	(30)									
			XM024	簿記演習	1	(30)	(30)								演習	
			XM025	会計学	2			(30)	(30)						講義	
			XM095	コスト・マネジメント	2			(30)	(30)							
			XM028	管理会計	2					(30)	(30)					
			XM096	医療と会計	2					(30)	(30)					
			XM030	ミクロ経済学	2			(30)	(30)							
XM031			マクロ経済学	2				(30)	(30)							
XM032			公共経済学	2				(30)	(30)							
XM097			医療と経済	2					(30)	(30)						
XM098	行動経済学	2					(30)	(30)								

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考	
					1年次		2年次		3年次		4年次				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専 門 教 育 科 目	専 門 科 目	XM034	地域医療システム論	2							(30)	(30)	講義		
		XM036	マーケティング論	2			(30)	(30)							
		XM037	医療とマーケティング	2					(30)	(30)					
		XM099	医療とリスクマネジメント	1					(15)	(15)					
		XM039	医療と流通	2						(30)	(30)				
		XM100	ヘルスケア・ビジネス論	2						(30)	(30)				
		XM101	スポーツ・ビジネス論	1					(15)	(15)					
		XM041	経営戦略論	2				(30)	(30)						
		XM042	医療と経営戦略	2					(30)	(30)					
		XM102	サステナブルマネジメント	2					(30)	(30)					
		XM103	DX論	2					(30)	(30)					
		XM104	戦略会計ゲーム論	2					(30)	(30)					
		XM105	アントレプレナーシップ論	1					(15)	(15)					
		XM043	人体構造機能学	2		(30)	(30)								
		XM045	臨床医学Ⅰ	2			(30)	(30)							
		XM046	臨床医学Ⅱ	2			(30)	(30)							
		XM047	臨床医学Ⅲ	2			(30)	(30)							
		XM048	臨床医学Ⅳ	2				(30)	(30)						
		XM049	医療倫理	1				(15)	(15)						
		XM106	疾病分類学	2			(30)	(30)							
		XM054	疾病分類学演習	1					(30)	(30)				演習	
		XM055	診療情報管理演習Ⅰ	1					(30)	(30)	(30)	(30)			
		XM056	診療情報管理演習Ⅱ	1					(30)	(30)	(30)	(30)			
		XM057	診療情報管理演習Ⅲ	1					(30)	(30)	(30)	(30)			
		XM058	診療報酬制度論	2			(30)	(30)						講義	
		XM059	診療報酬請求演習Ⅰ	1			(30)	(30)						演習	
		XM060	診療報酬請求演習Ⅱ	1			(30)	(30)							
		XM061	医師事務作業論	2				(30)	(30)					講義	
		XM062	医師事務作業演習	1				(30)	(30)					演習	
		XM063	医療事務概論	2					(30)	(30)				講義	
		XM064	医療統計学	2			(30)	(30)							
		XM065	医療情報学Ⅰ	2			(30)	(30)							
		XM066	医療情報学Ⅱ	2					(30)	(30)					
XM107	医療と情報システム	2								(30)	(30)	演習			
XM108	医療情報システム演習Ⅰ	1								(15)	(15)				
XM109	医療情報システム演習Ⅱ	1								(15)	(15)				
XM069	診療情報管理論	2			(30)	(30)						講義			
XM070	情報システム学Ⅰ	2			(30)	(30)									
XM071	情報システム学Ⅱ	2					(30)	(30)							
XM110	データサイエンス・AI演習	1					(30)	(30)					演習		
XM111	システム設計	2					(30)	(30)				講義			
XM073	医療経営情報処理演習	1			(30)	(30)						演習			

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門 教育 科目	専門 科 目	XM112	スポーツ・エンターテインメント演習	1		15							演習	
		XM074	医療経営総合演習	1				(15)	(15)					
		XM075	ビジネスマナー・接遇演習	1					(30)	(30)				
		XM076	医療ボランティア	1	(30)	(30)								
		XM077	医療施設管理実習事前演習	1			(30)	(30)						
		XM078	医療施設管理実習	2					(90)	(90)			実習	
		XM079	フィールドワーク	1					(30)	(30)			演習	
		XM113	キャリア体験	1			(45)	(45)						
		XM114	医療経営チュートリアル	①		15								
		XM082	医療経営演習Ⅰ	①			30							
		XM115	医療経営演習Ⅱ	①				15						
		XM084	専門演習Ⅰ	②					(60)	(60)				
		XM085	専門演習Ⅱ	②					(60)	(60)				
		XM086	卒業研究Ⅰ	②							60			
		XM087	卒業研究Ⅱ	②								60		

医療経営学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	必修科目および選択科目から計10単位以上を修得
オプション科目	
専門教育科目	

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	必修科目および選択科目から30単位以上を修得

第4年次

スタンダード科目	10単位以上を修得
オプション科目	必修科目および選択科目から計4単位以上を修得
専門教育科目	必修科目および選択科目から66単位以上を修得。ただし、「医療ボランティア」、「フィールドワーク」、「医療施設管理実習」のうち、いずれか1科目を修得すること。

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得すること。

A 欄	B 欄
医師事務作業論（2年次） 医師事務作業演習（2年次）	診療報酬制度論 診療報酬請求演習Ⅰ 診療報酬請求演習Ⅱ
診療情報管理演習Ⅰ（3年次） 診療情報管理演習Ⅱ（3年次） 診療情報管理演習Ⅲ（3年次）	医療制度論 医学・医療概論 医学用語概論 病院管理学 人体構造機能学 臨床医学Ⅰ 臨床医学Ⅱ 臨床医学Ⅲ 臨床医学Ⅳ 疾病分類学 医療統計学 医療情報学Ⅰ 診療情報管理論
疾病分類学演習（3年次）	疾病分類学
医療情報学Ⅱ（3年次）	医療情報学Ⅰ
医療施設管理実習（3年次）	医療施設管理実習事前演習
卒業研究Ⅱ（4年次）	卒業研究Ⅰ

〔注〕A欄とB欄の授業科目は、同時に履修することはできない。

診療情報管理士受験資格について

医療経営学科の者で、上記資格試験の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

科目区分	授 業 科 目 名	単位数	時間数	開講年次
専門教育科目	医療制度論	2	30	1
	医学・医療概論	2	30	1
	医学用語概論	2	30	2
	病院管理学	2	30	1
	人体構造機能学	2	30	1・2
	臨床医学Ⅰ	2	30	2
	臨床医学Ⅱ	2	30	2
	臨床医学Ⅲ	2	30	2
	臨床医学Ⅳ	2	30	2・3
	疾病分類学	2	30	2
	疾病分類学演習	1	30	3
	医療事務概論	2	30	3
	医療統計学	2	30	2
	医療情報学Ⅰ	2	30	2
	診療情報管理論	2	30	2
	医療施設管理実習	2	90	3

開講年次については表記のいずれかの年次で開講する。

八. 社会学科

① 社会福祉学専攻

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考		
					1年次		2年次		3年次		4年次					
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
専門教育科目	専門基礎科目	OS001	社会学と社会システム	②	(30)	(30)							講義			
		OS002	社会福祉の原理と政策Ⅰ	②	(30)	(30)										
		OS003	地域発見の社会学	2	(30)	(30)										
		OS004	健康社会学	2	(30)	(30)	(30)	(30)								
		OS005	地元学Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)								
		OS006	ユニバーサルデザイン論	2	(30)	(30)	(30)	(30)								
	専門科目	社会福祉系科目	OS007	社会福祉の原理と政策Ⅱ	②	(30)	(30)									
			OS008	医学概論	2	(30)	(30)									
			OS009	ソーシャルワークの基盤と専門職	②	(30)	(30)									
			OS010	ソーシャルワークの基盤と専門職（社会専門）	②	(30)	(30)									
			OS011	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	②			(30)	(30)							
			OS012	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	②			(30)	(30)							
			OS013	ソーシャルワークの理論と方法（社会専門）Ⅰ	②			(30)	(30)							
			OS014	ソーシャルワークの理論と方法（社会専門）Ⅱ	②			(30)	(30)							
			OS015	社会福祉調査の基礎	2			(30)	(30)							
			OS016	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	②			(30)	(30)							
			OS017	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)					
			OS018	福祉サービスの組織と経営	2			(30)	(30)	(30)	(30)					
			OS019	社会保障Ⅰ	②			(30)	(30)							
			OS020	社会保障Ⅱ	②			(30)	(30)							
			OS021	高齢者福祉	②	(30)	(30)									
			OS022	障害者福祉	②			(30)	(30)							
			OS023	児童・家庭福祉	②	(30)	(30)									
			OS024	貧困に対する支援	②					(30)	(30)					
			OS025	保健医療と福祉	②			(30)	(30)							
			OS026	権利擁護を支える法制度	②					(30)	(30)					
			OS027	刑事司法と福祉	2					(30)	(30)					
			OS028	ソーシャルワーク演習	1			(30)	(30)	(30)	(30)				演習	
			OS029	ソーシャルワーク演習（社会専門）Ⅰ	2					(60)	(60)					
			OS030	ソーシャルワーク演習（社会専門）Ⅱ	2					(60)	(60)					
			OS031	ソーシャルワーク実習指導（社会専門）Ⅰ	1			(30)	(30)	(30)	(30)					
			OS032	ソーシャルワーク実習指導（社会専門）Ⅱ	1					(30)	(30)					
			OS033	ソーシャルワーク実習指導（社会専門）Ⅲ	1					(30)	(30)					
			OS034	ソーシャルワーク実習（社会専門）Ⅰ	2			(60)	(60)	(60)	(60)				実習	
			OS035	ソーシャルワーク実習（社会専門）Ⅱ	4					(180)	(180)					

科目区分		科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授 業 区 分	備 考	
					1年次		2年次		3年次		4年次				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門教育科目	専門科目	精神保健福祉系科目	OS036	精神医学と精神医療Ⅰ	2					(30)	(30)			講義	
			OS037	精神医学と精神医療Ⅱ	2					(30)	(30)				
			OS038	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2			(30)	(30)						
			OS039	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2			(30)	(30)						
			OS040	精神保健福祉の原理Ⅰ	2					(30)	(30)				
			OS041	精神保健福祉の原理Ⅱ	2					(30)	(30)				
			OS042	ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）Ⅰ	2							(30)	(30)		
			OS043	ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）Ⅱ	2							(30)	(30)		
			OS044	精神障害リハビリテーション論	2					(30)	(30)				
			OS045	精神保健福祉制度論	2					(30)	(30)				
			OS046	ソーシャルワーク演習（精神専門）Ⅰ	1					(30)	(30)			演習	
			OS047	ソーシャルワーク演習（精神専門）Ⅱ	1					(30)	(30)				
			OS048	ソーシャルワーク演習（精神専門）Ⅲ	1							(30)	(30)		
			OS049	ソーシャルワーク実習指導（精神専門）Ⅰ	1					(30)	(30)				
			OS050	ソーシャルワーク実習指導（精神専門）Ⅱ	1					(30)	(30)				
			OS051	ソーシャルワーク実習指導（精神専門）Ⅲ	1							(30)	(30)		
			OS052	ソーシャルワーク実習（精神専門）	5							(225)		実習	
		フィールドワーク系科目	OS053	地域がキャンパス入門	②	(30)	(30)							講義	
			OS054	地域がキャンパスⅠ	②			(60)	(60)					演習	
			OS055	地域がキャンパスⅡ	②			(60)	(60)						
			OS056	ウェルネスビジネス論Ⅰ	2			(30)	(30)					講義	
			OS057	ウェルネスビジネス論Ⅱ	2			(30)	(30)						
			OS058	キャンプ指導者入門	1	(30)	(30)							演習	
			OS059	キャンプ研修	1	(45)	(45)							実習	
		関連科目	OS060	母子保健と小児医療の基礎	2			(30)	(30)					講義	
			OS061	児童発達心理	2			(30)	(30)						
			OS062	児童虐待ソーシャルワークと子どもの権利	2			(30)	(30)						
			OS063	社会的養護	2					(30)	(30)				
			OS064	学校とソーシャルワーク	2					(30)	(30)				
			OS065	ケアワーク概論	2	(30)	(30)								
			OS066	ケアの基本Ⅰ	1	(15)	(15)								
			OS067	ケアの基本Ⅱ	2	(30)	(30)								
			OS068	エイジングとヘルスの理解	1	(15)	(15)								
			OS069	総合福祉論Ⅰ	2							(30)	(30)		
			OS070	総合福祉論Ⅱ	2							(30)	(30)		
		専門演習	OS071	社会福祉研究Ⅰ	②					(60)	(60)			演習	
			OS072	社会福祉研究Ⅱ	②					(60)	(60)				
			OS073	卒業研究Ⅰ	①							(30)	(30)		
			OS074	卒業研究Ⅱ	①							(30)	(30)		

社会学科 社会福祉学専攻

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「チュートリアル」、「アカデミックリテラシー」の単位を修得
オプション科目	—
専門教育科目	第1年次配当科目の必修科目のうち6単位以上を修得

第3年次

スタンダード科目	スタンダード科目、オプション科目、専門教育科目を含め、卒業に必要な単位のうち30単位以上を修得。そのうち、第1年次および第2年次配当科目の必修科目のうち10単位以上を修得。
オプション科目	
専門教育科目	

第4年次

スタンダード科目	必修科目13単位以上を修得
オプション科目	4単位以上を修得
専門教育科目	必修科目から30単位以上ならびに選択科目から30単位以上を含め、計66単位以上を修得

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A 欄	B 欄
地域がキャンパスⅠ（2年次）	地域がキャンパス入門（同時履修不可）
地域がキャンパスⅡ（2年次）	地域がキャンパスⅠ
社会福祉研究Ⅰ（3年次）	地域がキャンパスⅡ（同時履修不可）
社会福祉研究Ⅱ（3年次）	社会福祉研究Ⅰ
卒業研究Ⅰ（4年次）	社会福祉研究Ⅱ（同時履修不可）
卒業研究Ⅱ（4年次）	卒業研究Ⅰ
ソーシャルワーク実習（社会専門）Ⅰ（2年次）	ソーシャルワーク実習指導（社会専門）Ⅰ（同時履修）
	ソーシャルワーク演習（同時履修）
ソーシャルワーク実習（社会専門）Ⅱ（3年次）	ソーシャルワーク実習（社会専門）Ⅰ（同時履修不可）
	ソーシャルワーク実習指導（社会専門）Ⅱ（同時履修）
	ソーシャルワーク実習指導（社会専門）Ⅲ（同時履修）
	ソーシャルワーク演習（社会専門）Ⅰ（同時履修）
	ソーシャルワーク演習（社会専門）Ⅱ（同時履修）
ソーシャルワーク演習（社会専門）Ⅰ（3年次）	ソーシャルワーク演習（同時履修不可）
ソーシャルワーク演習（社会専門）Ⅱ（3年次）	ソーシャルワーク演習（社会専門）Ⅰ（同時履修）
	ソーシャルワーク実習（社会専門）Ⅱ（同時履修）
ソーシャルワーク実習（精神専門）（3年次・4年次）	ソーシャルワーク実習指導（精神専門）Ⅰ
	ソーシャルワーク実習指導（精神専門）Ⅱ

〔注〕B欄に同時履修と記載されている科目は、必ずA欄の科目と同時に履修すること。

社会福祉士国家試験の受験資格について

社会学科（社会福祉学専攻）の者で、上記国家資格の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

科目区分	授 業 科 目 名	単位数	時間数	開講年次
オプション科目 (ベーシック)	心理学	2	30	1
専門基礎 科 目	社会学と社会システム	2	30	1
	社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	30	1
	社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	30	1
	医学概論	2	30	1
	社会福祉調査の基礎	2	30	2
	ソーシャルワークの基盤と専門職	2	30	1
	ソーシャルワークの基盤と専門職（社会専門）	2	30	1
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	30	2
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	30	2
	ソーシャルワークの理論と方法（社会専門）Ⅰ	2	30	2
	ソーシャルワークの理論と方法（社会専門）Ⅱ	2	30	2
	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	30	2
	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	30	2・3
	福祉サービスの組織と経営	2	30	2・3
	社会保障Ⅰ	2	30	2
	社会保障Ⅱ	2	30	2
	高齢者福祉	2	30	1
	障害者福祉	2	30	2
	児童・家庭福祉	2	30	1
	貧困に対する支援	2	30	3
	保健医療と福祉	2	30	2
	権利擁護を支える法制度	2	30	3
	刑事司法と福祉	2	30	3
	ソーシャルワーク演習	1	30	2・3
	ソーシャルワーク演習（社会専門）Ⅰ	2	60	3
	ソーシャルワーク演習（社会専門）Ⅱ	2	60	3
	ソーシャルワーク実習指導（社会専門）Ⅰ	1	30	2・3
	ソーシャルワーク実習指導（社会専門）Ⅱ	1	30	3
	ソーシャルワーク実習指導（社会専門）Ⅲ	1	30	3
	ソーシャルワーク実習（社会専門）Ⅰ	2	60	2・3
	ソーシャルワーク実習（社会専門）Ⅱ	4	180	3

精神保健福祉士国家試験の受験資格について

社会学科（社会福祉学専攻）の者で、上記国家資格の受験資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

科目区分	授 業 科 目 名	単位数	時間数	開講年次
オプション科目 (ベーシック)	心理学	2	30	1
専門基礎 科 目	社会学と社会システム	2	30	1
	社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	30	1
	社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	30	1
	医学概論	2	30	1
	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	30	2
	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	30	2・3
	社会保障Ⅰ	2	30	2
	社会保障Ⅱ	2	30	2
	障害者福祉	2	30	2
	権利擁護を支える法制度	2	30	3
	刑事司法と福祉	2	30	3
	社会福祉調査の基礎	2	30	2
	精神医学と精神医療Ⅰ	2	30	3
	精神医学と精神医療Ⅱ	2	30	3
	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2	30	2
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2	30	2
	ソーシャルワークの基盤と専門職	2	30	1
	精神保健福祉の原理Ⅰ	2	30	3
	精神保健福祉の原理Ⅱ	2	30	3
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	30	2
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	30	2
	ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）Ⅰ	2	30	4
	ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）Ⅱ	2	30	4
	精神障害リハビリテーション論	2	30	3
	精神保健福祉制度論	2	30	3
	ソーシャルワーク演習	1	30	2・3
	ソーシャルワーク演習（精神専門）Ⅰ	1	30	3
	ソーシャルワーク演習（精神専門）Ⅱ	1	30	3
	ソーシャルワーク演習（精神専門）Ⅲ	1	30	4
	ソーシャルワーク実習指導（精神専門）Ⅰ	1	30	3
	ソーシャルワーク実習指導（精神専門）Ⅱ	1	30	3
	ソーシャルワーク実習指導（精神専門）Ⅲ	1	30	4
	ソーシャルワーク実習（精神専門）	5	225	3・4

卒業に必要な単位数

健康スポーツ学部

学科		健康スポーツ学科		
科目区分		必修	選択	その他
スタンダード科目		15	—	—
オプション科目		4	14	6* ²
専門教育科目	専門基礎分野	16	61* ¹	
	専門分野	—		
	専門演習・実習分野			
	専門総合分野	8		
	計	24	61	
85単位以上				
卒業必要単位数		43	75	6
		124単位以上		

* 1 : 61 単位のうち「スポーツ実技A」の種目から1科目1単位、「スポーツ実技B」の種目から1科目1単位、「スポーツ実技C」の種目から1科目1単位、「身体スポーツ文化論」、「スポーツ解析演習」、「運動処方演習」、「トレーニングプログラム演習」、「レクリエーション演習」の科目から3科目6単位、「スポーツ科学演習A」、「スポーツ科学演習B」、「スポーツ科学演習C」、「スポーツ科学演習D」の科目から1科目2単位、「スポーツ実技指導演習A」の種目から1科目2単位、「スポーツ実技指導演習B」の種目から1科目2単位、「スポーツ実技指導演習C」の種目から1科目2単位を修得すること。

* 2 : オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から6単位以上を修得すること。

授 業 科 目 等 一 覧

健康スポーツ学部

1. スタンダード科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	Z2010	アカデミックリテラシー	①	30								演習	
	Z2020	チュートリアル	①	30									
	Z2030	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	Z2040	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	Z2050	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2060	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
	Z2070	地域創生と危機管理	①	(30)	(30)							講義	
	Z2281	情報リテラシー	①	30								演習	
	Z2090	データサイエンスⅠ	①	30									
	Z2100	英語コミュニケーションⅠ	①	30									
	Z2110	英語コミュニケーションⅡ	①		30								
	Z2120	英語リーディングⅠ	①	30									
	Z2130	英語リーディングⅡ	①		30								
	Z2140	スポーツ学	①	(15)	(15)							講義	
	Z2150	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)							実習	

2. オプション科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目（ベーシック）	グローバル	Z2001	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2011	中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2021	ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2031	ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2041	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と文化	Z0101	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0111	文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0121	心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0141	芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0151	文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2161	日本国憲法	②	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0191	経済学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0201	歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
Z0211		政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション科目 (ベーシック)	人間と自然	Z0231	統計学	②	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z0251	数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0241	数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0261	物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0281	化学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0301	生物学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z2061	科学実験 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実験	
		Z2071	科学実験 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0131	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
Z0161	コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)						
オプション科目 (アドバンスド)	グローバル	Z2081	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2091	英語プレゼンテーション	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z0441	検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2101	グローバル化と人間 a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2111	グローバル化と人間 b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	情報学	Z2121	データサイエンスⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	
		Z2291	データサイエンスⅢ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2141	プログラミングⅡ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	保健体育	Z2151	スポーツ実習Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			実習	
	人間と文化	Z2161	人間と文化a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2171	人間と文化b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と社会	Z2181	人間と社会a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2191	人間と社会b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	人間と自然	Z2201	人間と自然a	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2211	人間と自然b	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	総合	Z2231	教養ゼミ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			演習	

【留学生特例科目】

科目区分		科目コード	授 業 科 目	単位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
					1年次		2年次		3年次		4年次			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
オプション	人間と 社会	Z2241	日本事情 a	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			講義	
		Z2251	日本事情 b	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	グローバル	Z2261	日本語 I	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		Z2271	日本語 II	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				

〔注〕 留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、次に掲げるもので代えることができる。
ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

- 1 オプション科目（ベーシック）の人間と社会の2単位までを「日本事情 a」または「日本事情 b」の単位数
- 2 オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

3. 専門教育科目

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	ZZ001	健康スポーツ概論	②	(30)	(30)							講義	
	ZZ002	スポーツ原理	②	(30)	(30)								
	ZZ003	スポーツ経営管理学	2			(30)	(30)						
	ZZ004	スポーツ社会学	②			(30)	(30)						
	ZZ085	スポーツ史	②	(30)	(30)	(30)	(30)						
	ZZ006	スポーツビジネス特論	2					(30)	(30)				
	ZZ007	スポーツ心理学	2			(30)	(30)						
	ZZ008	スポーツ運動学	②			(30)	(30)						
	ZZ009	バイオメカニクス	②			(30)	(30)						
	ZZ010	体力測定評価	2			(30)	(30)						
	ZZ011	コーチング論	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	ZZ086	スポーツ生理学	②	(30)	(30)	(30)	(30)						
	ZZ013	運動処方論	2			(30)	(30)						
	ZZ014	スポーツ栄養学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	ZZ015	スポーツ医学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	ZZ087	人体機能解剖学	②	(30)	(30)	(30)	(30)						
	ZZ017	生涯学習概論Ⅰ	2			(30)	(30)						
	ZZ018	生涯学習支援論Ⅰ	2			(30)	(30)						
	ZZ019	社会教育経営論Ⅰ	2			(30)	(30)						
	ZZ020	学校保健	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	ZZ021	トレーニング論	2			(30)	(30)						
	ZZ022	レクリエーション概論	2	(30)	(30)								
	ZZ023	衛生学・公衆衛生学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	ZZ024	健康教育学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
	ZZ025	スポーツ実技A（陸上競技）	1			(30)	(30)					実習	
	ZZ026	スポーツ実技A（器械運動）	1			(30)	(30)						
	ZZ027	スポーツ実技A（水泳）	1			(30)	(30)						
	ZZ028	スポーツ実技A（健康体力づくり）	1			(30)	(30)						
	ZZ029	スポーツ実技B（ダンス）	1			(30)	(30)						
	ZZ030	スポーツ実技B（武道1）	1			(30)	(30)						
	ZZ031	スポーツ実技B（武道2）	1			(30)	(30)						
	ZZ032	スポーツ実技C（ゴール型1）	1			(30)	(30)						
	ZZ033	スポーツ実技C（ゴール型2）	1			(30)	(30)						
	ZZ034	スポーツ実技C（ベースボール型）	1			(30)	(30)						
	ZZ035	スポーツ実技C（ネット型1）	1			(30)	(30)						
	ZZ036	スポーツ実技C（ネット型2）	1			(30)	(30)						
	ZZ037	スポーツ実技D（野外活動1）	1	(30)	(30)	(30)	(30)						
	ZZ038	スポーツ実技D（野外活動2）	1	(30)	(30)	(30)	(30)						
専門分野	ZZ039	身体スポーツ文化論	2			(30)	(30)					講義	
	ZZ040	スポーツ解析演習	2			(30)	(30)					演習	

科目区分	科目 コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専 門 分 野	ZZ082	スポーツ映像処理演習	2					(30)	(30)			演習	
	ZZ041	運動処方演習	2					(30)	(30)				
	ZZ042	トレーニングプログラム演習	2					(30)	(30)				
	ZZ043	レクリエーション演習	2			(30)	(30)						
	ZZ044	保健体育科教育法Ⅰ	2			(30)	(30)					講義	
	ZZ045	保健体育科教育法Ⅱ	2			(30)	(30)						
	ZZ046	保健体育科教育法Ⅲ	2					(30)	(30)				
	ZZ047	保健体育科教育法Ⅳ	2					(30)	(30)				
	93093	道德教育理論・指導法	2					(30)	(30)				
	93193	特別活動の指導法	2					(30)	(30)				
	ZZ048	生涯学習概論Ⅱ	2					(30)	(30)				
	ZZ049	生涯学習支援論Ⅱ	2					(30)	(30)				
	ZZ050	社会教育経営論Ⅱ	2					(30)	(30)				
	ZZ051	労働法規Ⅰ	2					(30)	(30)				
	ZZ052	労働法規Ⅱ（労働と環境）	2					(30)	(30)				
専 門 演 習 ・ 実 習 分 野	ZZ053	スポーツ科学演習A	2					(30)	(30)			演習	
	ZZ054	スポーツ科学演習B	2					(30)	(30)				
	ZZ055	スポーツ科学演習C	2					(30)	(30)				
	ZZ056	スポーツ科学演習D	2					(30)	(30)				
	ZZ057	スポーツ実技指導演習A（陸上競技）	2					(30)	(30)				
	ZZ058	スポーツ実技指導演習A（器械運動）	2					(30)	(30)				
	ZZ059	スポーツ実技指導演習A（水泳）	2					(30)	(30)				
	ZZ060	スポーツ実技指導演習A（健康体力づくり）	2					(30)	(30)				
	ZZ061	スポーツ実技指導演習B（ダンス）	2					(30)	(30)				
	ZZ062	スポーツ実技指導演習B（武道1）	2					(30)	(30)				
	ZZ063	スポーツ実技指導演習B（武道2）	2					(30)	(30)				
	ZZ064	スポーツ実技指導演習C（ゴール型1）	2					(30)	(30)				
	ZZ065	スポーツ実技指導演習C（ゴール型2）	2					(30)	(30)				
	ZZ066	スポーツ実技指導演習C（ベースボール型）	2					(30)	(30)				
	ZZ067	スポーツ実技指導演習C（ネット型1）	2					(30)	(30)				
	ZZ068	スポーツ実技指導演習C（ネット型2）	2					(30)	(30)				
	ZZ069	スポーツ実技指導演習D（野外活動1）	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	ZZ070	スポーツ実技指導演習D（野外活動2）	2			(30)	(30)	(30)	(30)				
	ZZ083	パラスポーツ演習	2					(30)	(30)				
	ZZ072	介護予防運動演習	2					(30)	(30)				
	ZZ073	健康運動指導実習	1					(45)	(45)			実習	
	ZZ084	レクリエーション実習	1			(30)		(30)					
	ZZ074	エクササイズ指導実技	2					(60)	(60)				
	ZZ075	エクササイズ指導実習	1					(45)	(45)				
	ZZ076	社会教育実習A	1					(30)	(30)				
		ZZ077	社会教育実習B	3					(90)	(90)			

科目区分	科目コード	授 業 科 目	単位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門 総合 分野	ZZ078	健康スポーツ学総合演習Ⅰ	②						30			演習	
	ZZ079	健康スポーツ学総合演習Ⅱ	②							30			
	ZZ080	卒業研究Ⅰ	②							60			
	ZZ081	卒業研究Ⅱ	②								60		

【教職に関する科目】

科目コード	授 業 科 目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								授業 区分	備 考
			1年次		2年次		3年次		4年次			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
91012	教育原論	1	(15)	(15)							講義	
92014	教職概論	2	(30)	(30)								
92041	教育制度論	2			(30)	(30)						
92031	学校教育心理学	2			(30)	(30)						
92061	特別支援教育論	1			(15)	(15)						
93012	教育課程論	2					(30)	(30)				
93192	総合的な学習の時間の指導法	1					(15)	(15)				
93104	教育方法論	1			(15)	(15)						
93105	情報通信技術の活用	1			(15)	(15)						
94013	生徒指導論	1			(15)	(15)						
94024	教育相談	1					(15)	(15)				
94041	進路指導・キャリア教育論	1					(15)	(15)				
95031	教育実習事前事後指導	1							-	-	実習	
95041	教育実習Ⅰ（高のみ）	2							-	-		
95051	教育実習Ⅱ（中・高）	4							-	-		
95021	教職実践演習（中・高）	2								30	演習	

健康スポーツ学科

〔進級要件〕

各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上修得
オプション科目	—
専門教育科目	第1年次配当科目の必修科目および選択科目のうち10単位以上を修得

第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	第1年次～第2年次配当科目の必修科目および選択科目のうち40単位以上を修得

第4年次

スタンダード科目	必修科目15単位
オプション科目	必修科目2単位および選択科目12単位を含め、計14単位以上修得
専門教育科目	第1年次～第3年次配当科目の必修科目および選択科目から60単位以上修得

〔先修科目〕

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目（先修科目）の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
スポーツ科学演習A（3年次）	身体スポーツ文化論
スポーツ科学演習B（3年次）	スポーツ解析演習
スポーツ科学演習C（3年次）	トレーニングプログラム演習
スポーツ科学演習D（3年次）	運動処方演習
スポーツ科学演習D（3年次）	生涯学習概論Ⅱ
スポーツ科学演習D（3年次）	生涯学習支援論Ⅱ
スポーツ科学演習D（3年次）	社会教育経営論Ⅱ
スポーツ実技指導演習A（陸上競技）（3年次）	スポーツ実技A（陸上競技）
スポーツ実技指導演習A（器械運動）（3年次）	スポーツ実技A（器械運動）
スポーツ実技指導演習A（水泳）（3年次）	スポーツ実技A（水泳）
スポーツ実技指導演習A（健康体力づくり）（3年次）	スポーツ実技A（健康体力づくり）
スポーツ実技指導演習B（ダンス）（3年次）	スポーツ実技B（ダンス）
スポーツ実技指導演習B（武道1）（3年次）	スポーツ実技B（武道1）
スポーツ実技指導演習B（武道2）（3年次）	スポーツ実技B（武道2）
スポーツ実技指導演習C（ゴール型1）（3年次）	スポーツ実技C（ゴール型1）
スポーツ実技指導演習C（ゴール型2）（3年次）	スポーツ実技C（ゴール型2）
スポーツ実技指導演習C（ベースボール型）（3年次）	スポーツ実技C（ベースボール型）
スポーツ実技指導演習C（ネット型1）（3年次）	スポーツ実技C（ネット型1）
スポーツ実技指導演習C（ネット型2）（3年次）	スポーツ実技C（ネット型2）
スポーツ実技指導演習D（野外活動1）（2・3年次）	スポーツ実技D（野外活動1）
スポーツ実技指導演習D（野外活動2）（2・3年次）	スポーツ実技D（野外活動2）
スポーツ映像処理演習（3年次）	スポーツ解析演習
保健体育科教育法Ⅲ（3年次）	保健体育科教育法Ⅰ
保健体育科教育法Ⅳ（3年次）	保健体育科教育法Ⅱ

社会教育主事資格について

健康スポーツ学科の者で、上記資格を取得したい者は、以下の授業科目を修得しなければなりません。

修得を要する科目

科目区分	授 業 科 目 名	単位数	時間数	開講年次
スタンダード科目	情報リテラシー	1	30	1
	データサイエンスⅠ	1	30	1
	地域創生と危機管理	1	30	1
オプション科目	人間と文化 a、人間と文化 b、人間と社会 a、人間と社会 b	※ 1	30	1
専門教育科目	スポーツ社会学	2	30	2
	生涯学習概論Ⅰ	2	30	2
	生涯学習支援論Ⅰ	2	30	2
	社会教育経営論Ⅰ	2	30	2
	健康教育学	2	30	1・2
	生涯学習概論Ⅱ	2	30	3
	生涯学習支援論Ⅱ	2	30	3
	社会教育経営論Ⅱ	2	30	3
	社会教育実習A	1	30	3
	社会教育実習B	3	90	3
	道德教育理論・指導法	2	30	3
	特別活動の指導法	2	30	3

※ 「人間と文化 a」、「人間と文化 b」、「人間と社会 a」、「人間と社会 b」のうちいずれか1単位修得すること。

教職課程について

健康スポーツ学科において、将来教職につくことを志望する者のために、本学には教職課程が設けられています。教育職員免許状の取得を希望する者は、教職課程科目の単位を修得しなければなりません。

1. 取得できる免許状

学 科	免許状の種類	免許教科
健 康 ス ポ ー ツ 学 科	中学校教諭一種免許状	保健体育
	高等学校教諭一種免許状	

2. 履修の方法

免許状の取得を希望する者は、教育職員免許法に定める必要な授業科目の単位を修得するために、同法に対応する科目を履修しなければなりません。

3. 教育職員免許状の基礎資格および最低修得単位数

学 科	免許状の種類	教科及び教科の指導法に関する科目	大学が独自に設定する科目	教育の基礎的理解に関する科目	その他教育職員免許法施行規則で定める科目
健 康 ス ポ ー ツ 学 科	中 学 校 教 諭 一 種 免 許 状 *	表A に示す要件を満たし、35単位を修得すること	表B に示す要件を満たし、12単位を修得すること	表C に示す要件を満たし、27単位を修得すること	表D に示す要件を満たし、8単位を修得すること
	高 等 学 校 教 諭 一 種 免 許 状			表C に示す要件を満たし、25単位を修得すること	

※中学校教諭一種免許状については、最低修得単位数に加えて、別途「介護等体験」の実施が必要

4. 教職課程の履修上の注意事項

(1) 履修は計画的に

教職課程は大学教育の一環をなし、1年次から始まります。したがって、今後4年にわたって必要な科目を指定された年次で履修していくことが必要です。

なお、教職課程の科目のうち卒業要件の単位に認められないものもありますので注意してください。

(2) 掲示板には常に注意を

教職課程に関する連絡事項は、学部の掲示板で行います。教職課程履修者は所定の掲示板を常に見よう心がけてください。

(3) 窓口について

教職課程に関する相談、質問は担当窓口に出してください。

教育・学生支援機構教務係（東広島キャンパス2号館2階）

5. 健康スポーツ学科教職課程年間スケジュール

健康スポーツ学科の教職課程における年間スケジュールを以下のとおり予定しています。

教員免許取得希望者は、必ず参加してください。詳細は決定次第、希望者に別途案内します。

【1年次】

月	内容
4月	教職ガイダンス (教職の基本、4年間のスケジュール)
9月	①教職ガイダンス ②教職カルテ作成
3月	①教職課程ガイダンス ②教職カルテ作成

【2年次】

月	内容
9月	①教職ガイダンス ②教職カルテ作成
12月	教職ガイダンス（教育実習・介護等体験のスケジュール、希望調査 ほか）
3月	①教職課程ガイダンス（教育実習希望調査、教育実習希望訪問指導、教員採用試験 ほか） ②教職カルテ作成

【3年次】

月	内容
5～6月	必要に応じて実習希望校を訪問し、内諾を得る
11月	教育実習・介護等体験最終希望調査
12月	教職課程ガイダンス（教育実習先決定）
3月	①教職課程ガイダンス（教育実習関連） ②教職カルテ作成

【4年次】

月	内容
4月	①健康診断受診 ⇒ 教育実習先に健康診断書の提出が必須のため必ず受診 ②介護等体験ガイダンス ③教職カルテ作成
5月	介護等体験（特別支援学校）の実習地確定
6月～	教育実習 （原則として第1期6月～、第2期9月～のいずれかで2週間または3週間参加する）
6～8月	公立学校教員採用試験
7月	①介護等体験事前研修 ②介護等体験（福祉施設）の実習地確定
8月～	福祉施設での介護等体験実施（5日間）
9月	特別支援学校での介護等体験実施（2日間）
11月	教職課程ガイダンス（免許状一括申請）
1月	教職カルテ作成
3月	教員免許状交付

表A 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める 科目および単位数				左記科目に対する本大学での科目等								
科目 区分		各科目に含めることが必要な事項	最低修得 単 位 数		授 業 科 目	単位数	開講 年次	時間数		備考		
			中一種免	高一種免				前期	後期			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	体育実技	28	24	スポーツ実技 A（陸上競技）	①	2	(30)	(30)			
					スポーツ実技 A（器械運動）	①	2	(30)	(30)			
					スポーツ実技 A（水泳）	①	2	(30)	(30)			
					スポーツ実技 A（健康体力づくり）	①	2	(30)	(30)			
					スポーツ実技 B（ダンス）	①	2	(30)	(30)			
					スポーツ実技 B（武道 1）	1	2	(30)	(30)	いずれか 1 科目選 択必修		
					スポーツ実技 B（武道 2）	1	2	(30)	(30)			
					スポーツ実技 C（ゴール型 1）	1	2	(30)	(30)	いずれか 1 科目選 択必修		
					スポーツ実技 C（ネット型 1）	1	2	(30)	(30)			
		スポーツ原理			②	1	(30)	(30)				
		スポーツ経営管理学			②	2	(30)	(30)				
		スポーツ社会学			②	2	(30)	(30)				
		スポーツ史			②	1・2	(30)	(30)				
		スポーツ心理学			②	2	(30)	(30)				
		スポーツ運動学			②	2	(30)	(30)				
		スポーツ生理学			②	1・2	(30)	(30)				
		衛生学・公衆衛生学			②	1・2	(30)	(30)				
		学校保健			②	1・2	(30)	(30)				
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）										
	生理学（運動生理学を含む。）											
	衛生学・公衆衛生学											
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）											
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）												
最低修得単位数合計		中一種免（保健体育）28 単位 高一種免（保健体育）24 単位			最低修得単位数合計	中一種免（保健体育）35 単位 高一種免（保健体育）35 単位						

- 注 1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
 2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。
 3. 開講年次については表記のいずれかの年次で開講する。

表B 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める 科目および単位数			左記科目に対する本大学での科目等				
科目区分	最低修得 単 位 数		授 業 科 目	単位数	開講 年次	時間数	
	中一種免	高一種免				前期	後期
大学が独自に設定する科目	12		バイオメカニクス	②	2	(30)	(30)
			スポーツ栄養学	2	1・2	(30)	(30)
			人体機能解剖学	②	1・2	(30)	(30)
			トレーニング論	2	2	(30)	(30)
最低修得単位数合計	中一種免（保健体育）12 単位 高一種免（保健体育）12 単位		最低修得単位数合計	中一種免（保健体育）12 単位 ※ 高一種免（保健体育）12 単位 ※			

※「大学が独自に設定する科目」又は最低修得単位数を越えて修得した「中高・教科及び教科の指導法に関する科目（表A）」を併せて12単位以上修得する。

- 注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目
 2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。
 3. 開講年次については表記のいずれかの年次で開講する。

表C 教育の基礎的理解に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める 科目および単位数				左記科目に対する本大学での科目等				
科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得 単 位 数		授 業 科 目	単位数	開講 年次	時間数	
		中一種免	高一種免				前期	後期
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10		教育原論	①	1	(15)	(15)
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）			教職概論	②	1	(30)	(30)
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）			教育制度論	②	2	(30)	(30)
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			学校教育心理学	②	2	(30)	(30)
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			特別支援教育論	①	2	(15)	(15)
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			教育課程論	②	3	(30)	(30)
道徳、総合的な学習の時間等の指導法 及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	8	道徳教育理論・指導法	②	3	(30)	(30)
	総合的な学習の時間の指導法			総合的な学習の時間の指導法	①	3	(15)	(15)
	特別活動の指導法			特別活動の指導法	②	3	(30)	(30)
	教育の方法及び技術			教育方法論	①	2	(15)	(15)
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法			情報通信技術の活用	①	2	(15)	(15)
	生徒指導の理論及び方法			生徒指導論	①	2	(15)	(15)
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			教育相談	①	3	(15)	(15)
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			進路指導・キャリア教育論	①	3	(15)	(15)
教育実践に関する科目	教育実習	5	3	教育実習事前事後指導	①	4	—	—
				教育実習Ⅰ（高のみ）	2	4	—	—
				教育実習Ⅱ（中・高）	4	4	—	—
	教職実践演習	2		教職実践演習（中・高）	②	4		30
最低修得単位数合計		中一種免（保健体育）27 単位 高一種免（保健体育）23 単位		最低修得単位数合計		中一種免（保健体育）27 単位 高一種免（保健体育）25 単位		

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

表D その他教育職員免許法施行規則で定める科目

教育職員免許法施行規則に定める 科目および単位数	左記科目に対する本大学での科目等				
科 目	授 業 科 目	単位数	開講 年次	時間数	
				前期	後期
日本国憲法	日本国憲法	②	1	(30)	(30)
体育	スポーツ学	①	1	(15)	(15)
	スポーツ実習Ⅰ	①	1	(30)	(30)
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ	①	1	30	
	英語コミュニケーションⅡ	①	1		30
数理、データ活用及び人工知能に関する 科目又は情報機器の操作	情報リテラシー	①	1	30	
	データサイエンスⅠ	①	1	30	

注1. 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2. 時間数を（ ）で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

学業にかかる諸規定

学業にかかる諸規定については、大学ホームページを参照ください。

アドレス <https://www.hirokoku-u.ac.jp/student/course/rule.html>



The screenshot shows the Hiroshima University homepage. On the left, under '対象者別' (By Target), the '在学生の方' (For Current Students) link is highlighted with a red box and an arrow pointing to it. A text box says '「メニュー」をクリック' (Click 'Menu'). On the right, the 'メニュー' (Menu) icon in the top navigation bar is also highlighted with a red box and an arrow pointing to it. A large red arrow points from this section down to the next screenshot.

The screenshot shows the 'STUDENTS' section of the website. Under '在学生の方へ' (For Current Students), the '学業 (履修について)' (Academic (About Enrollment)) link is highlighted with a red box. An arrow points from this link to a sub-menu where '規定・教育課程・シラバス' (Regulations, Curriculum, Syllabus) is highlighted with a red box. A text box at the bottom says '「学業(履修について)」から規定・教育課程・シラバスを選択' (Select Regulations, Curriculum, Syllabus from 'Academic (About Enrollment)').

「学業(履修について)」から規定・教育課程・シラバスを選択

いのちのそばに。ひととともに。



常翔学園

広島国際大学

履修申請要領

2025 年 4 月 1 日

発行 広島国際大学